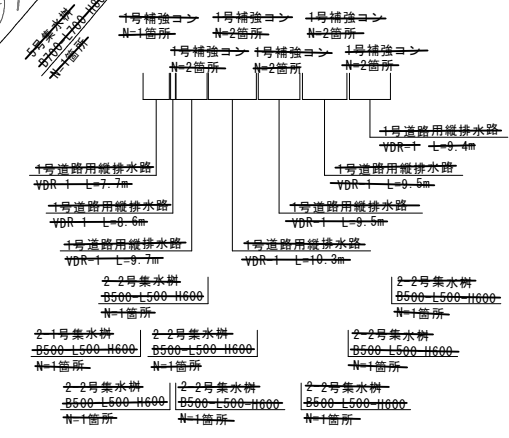


施工区画 L=106.0m

2号集水溝 L=208.0m
 1号集水溝 L=210.0m (NASHI 502)



IP		5	Y	1.286	1.286
KNo	5-1	5-2	Lc	241.018	
IA	98.53	50.862	CL	311.330	
R	160.000	160.000	D	204.944	204.944
L	35.156	35.156	S	35.137	35.137
ΔR	0.322	0.322	W	187.373	
XW	17.571	17.571	A	75.000	75.000
X	35.114	35.114	SL	86.600	

i=5.0% 片勾配 WD=- 抵幅

公共 起工

路線名	国道180号
国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事(2-3工区)(交付金改良)	
図名	平面図
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢
縮尺	1:1000
単位	M
図号	全 22 葉中の内 1
令和 8 年度施工	鳥取県
日野振興センター 日野県土整備局	

標準断面図

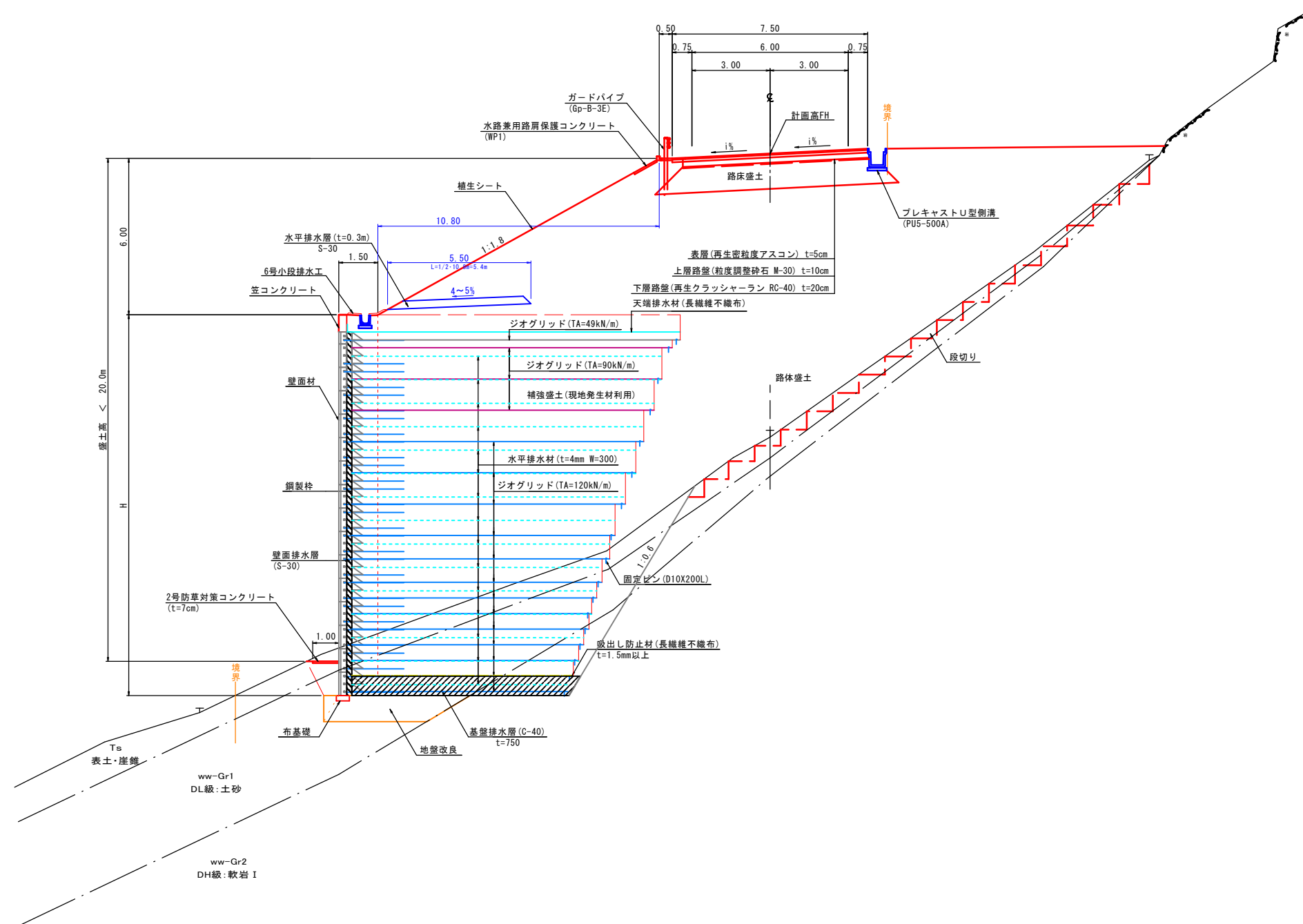
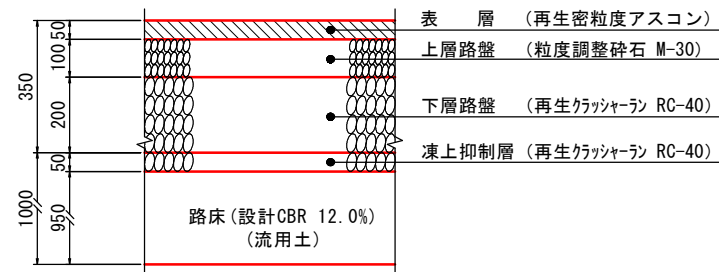
S=1:100

舗装構成 S=1:10

NO. 9+20付近

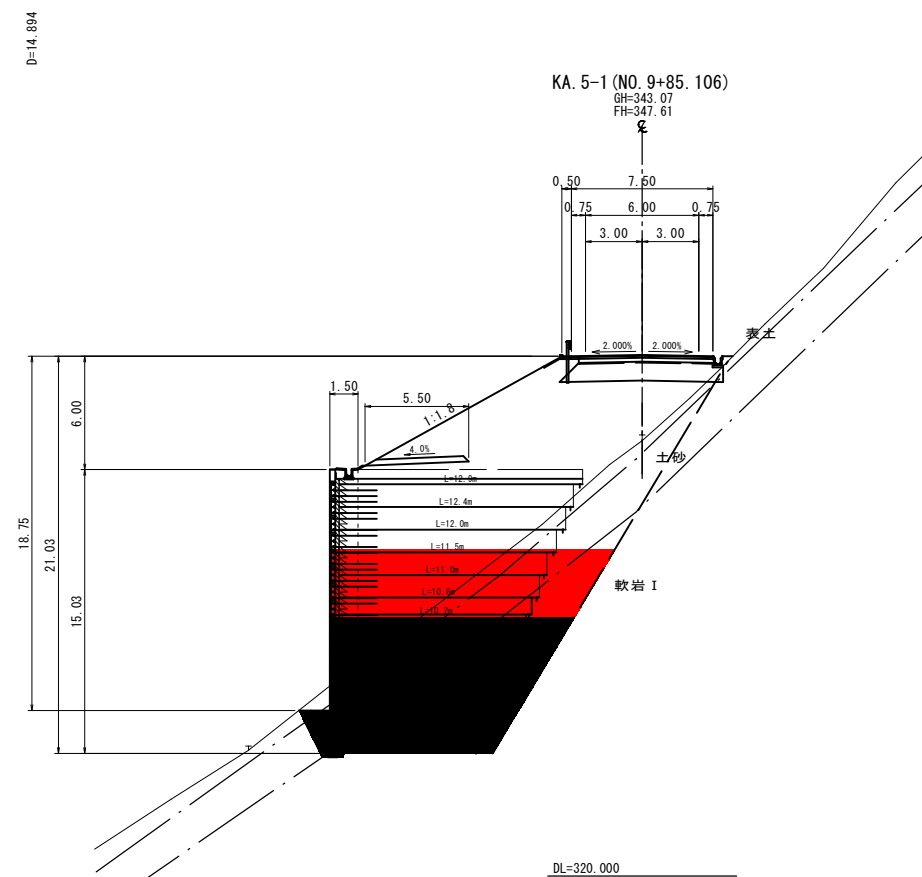
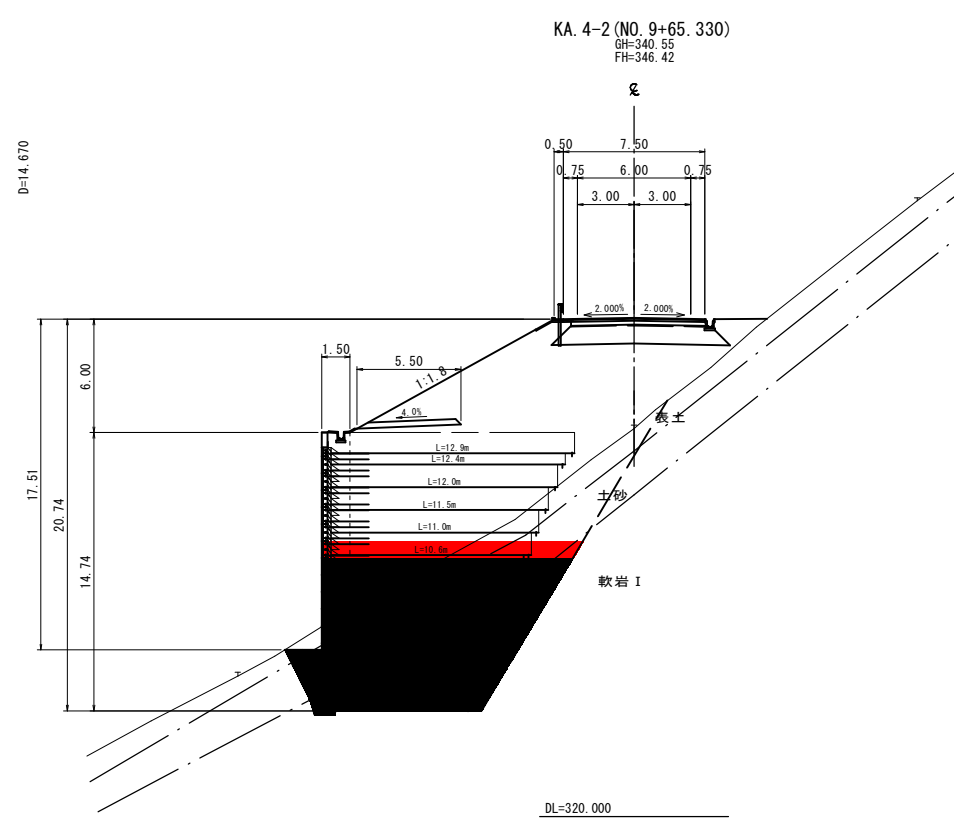
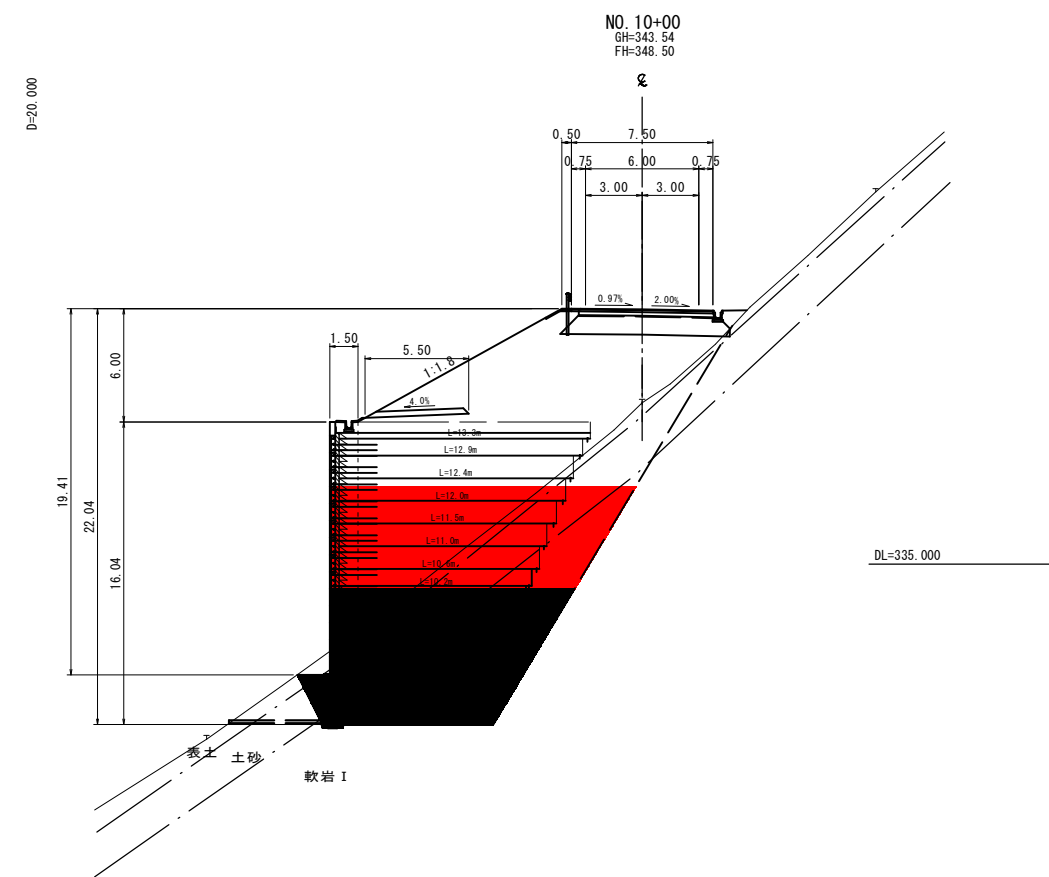
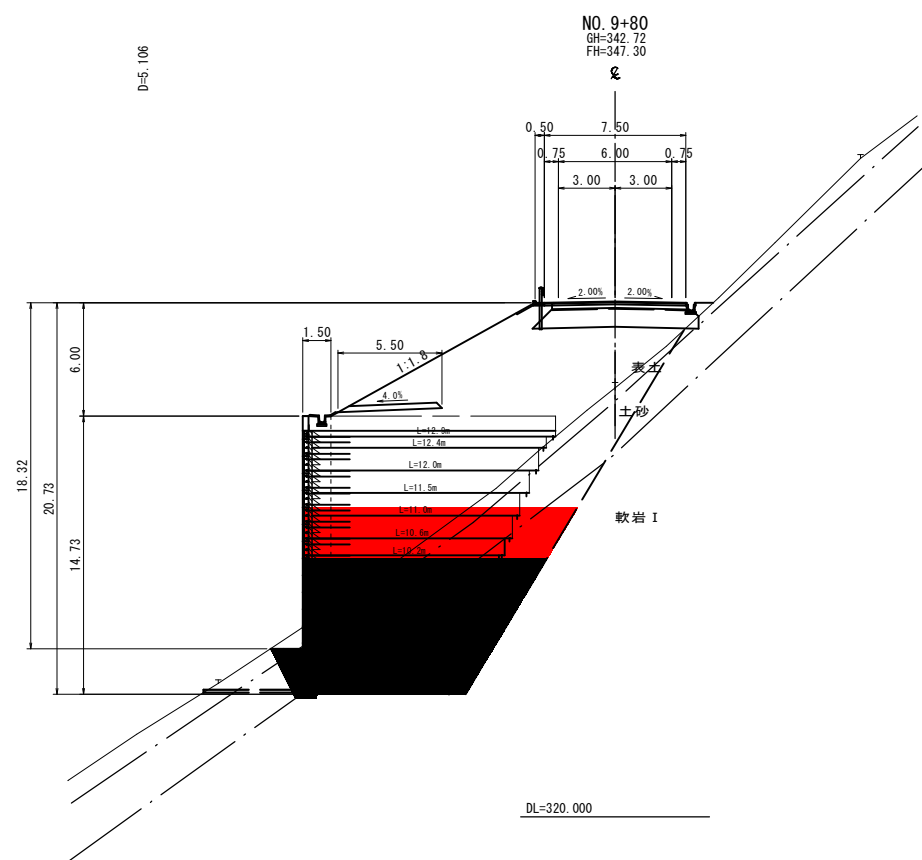
舗装計画			
設計基準の項目	基準目標値	採用値	
舗装計画交通量	100 ≤ T < 250 (台/日・方向)		
設計CBR	12%		
TA	13.0 cm	13.50 cm	
舗装構成層	等価換算係数	厚さ	換算厚
表層	1.00	5	5.00
上層路盤	0.35	10	3.50
下層路盤	0.25	20	5.00
計		35 cm	13.50 cm

車道舗装



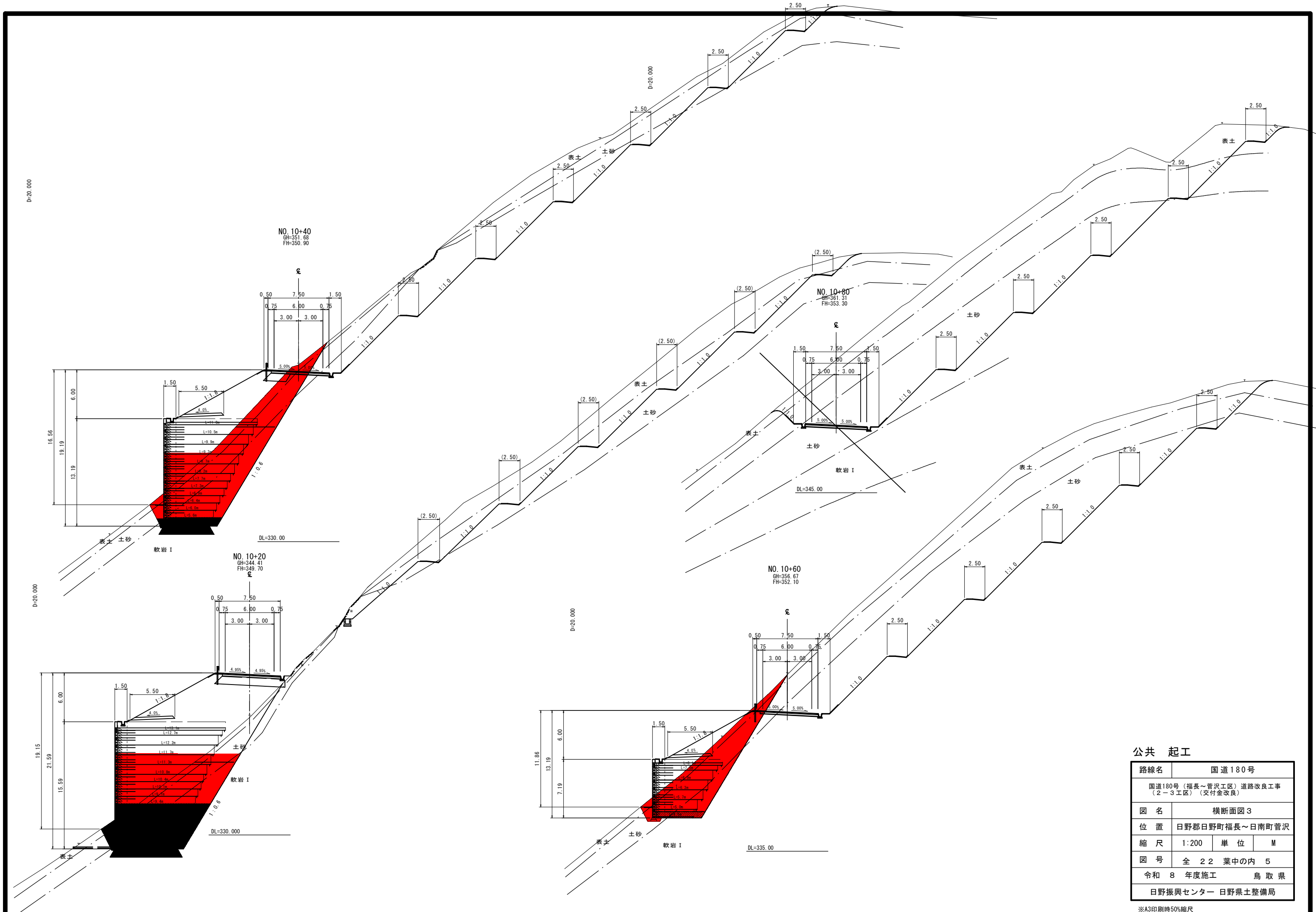
公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号 (福長~普沢工区) 道路改良工事 (2-3工区) (交付金改良)		
図名	標準断面図		
位置	日野郡日野町福長~日南町普沢		
縮尺	1:100	単位	M・MM
図号	全 22 葉中の内 3		
	令和 8 年度施工		鳥取県
	日野振興センター 日野県土整備局		



公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事 (2-3工区)(交付金改良)		
図名	横断面図2		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	1:200	単位	M
図号	全 22 葉中の内 4		
	令和 8 年度施工	鳥 取 県	
	日野振興センター 日野県土整備局		



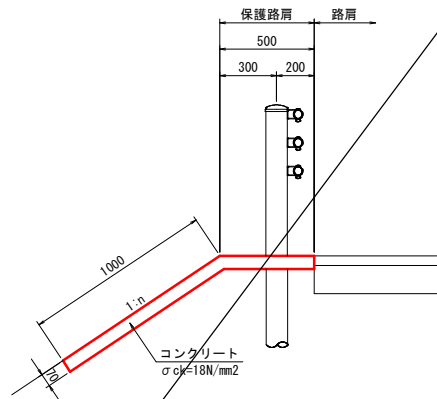
公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事 (2-3工区)(交付金改良)		
図名	横断面図3		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	1:200	単位	M
図号	全 22 葉中の内 5		
	令和 8 年度施工		鳥取県
	日野振興センター 日野県土整備局		

※A3印刷時50%縮尺

構造図

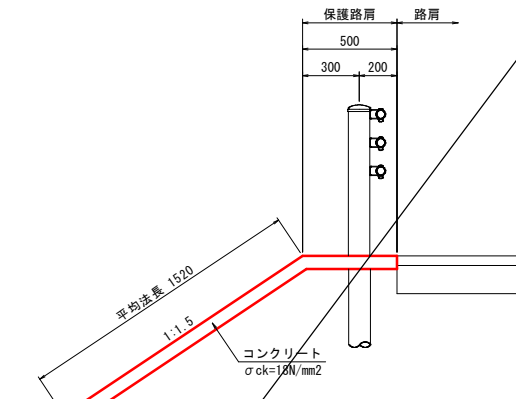
1号路肩保護コンクリート S=1:20
PS1



1号路肩保護コンクリート (PS1) 10m当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	1.050
型枠	小型構造物	m²	0.7
目地材	t=10mm	m²	0.263

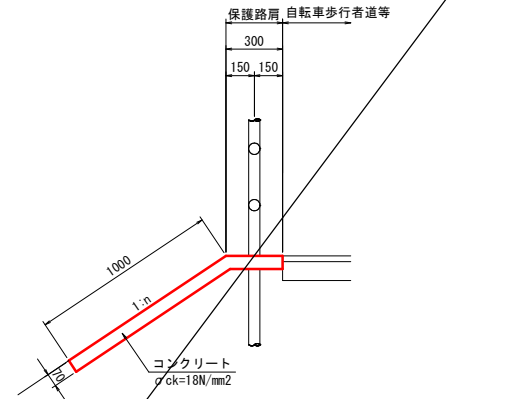
2号路肩保護コンクリート S=1:20



2号路肩保護コンクリート 10m当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	1.414
型枠	小型構造物	m²	0.7
目地材	t=10mm	m²	0.141

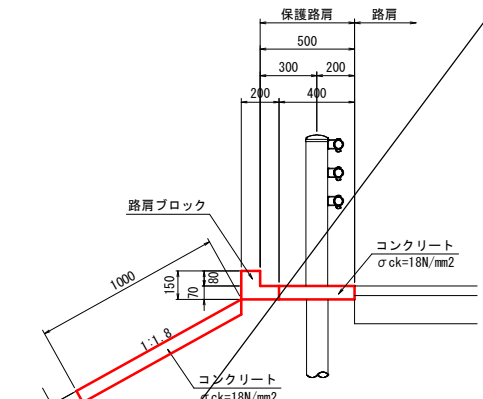
3号路肩保護コンクリート S=1:20
PS2



3号路肩保護コンクリート (PS2) 10m当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	0.910
型枠	小型構造物	m²	0.7
目地材	t=10mm	m²	0.228

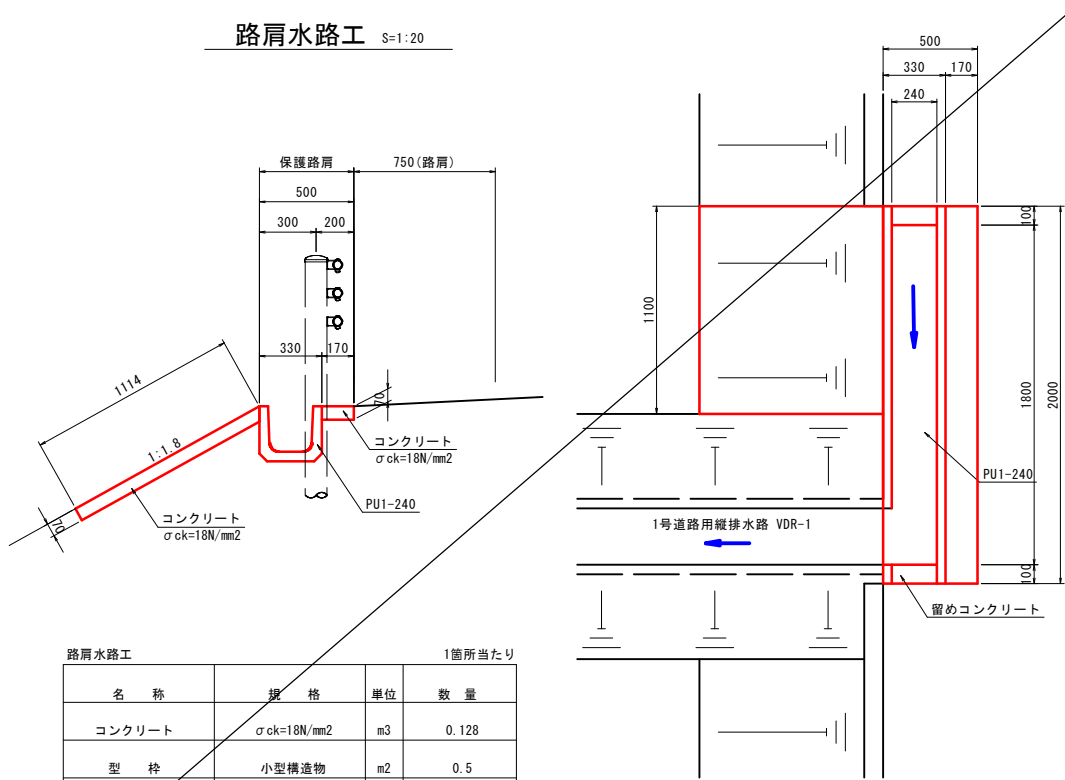
水路兼用路肩保護コンクリート S=1:20
WP1



水路兼用路肩保護コンクリート (WP1) 10m当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	0.980
型枠	小型構造物	m²	0.7
路肩ブロック	L=495	個	20.0
目地材	t=10mm	m²	0.245

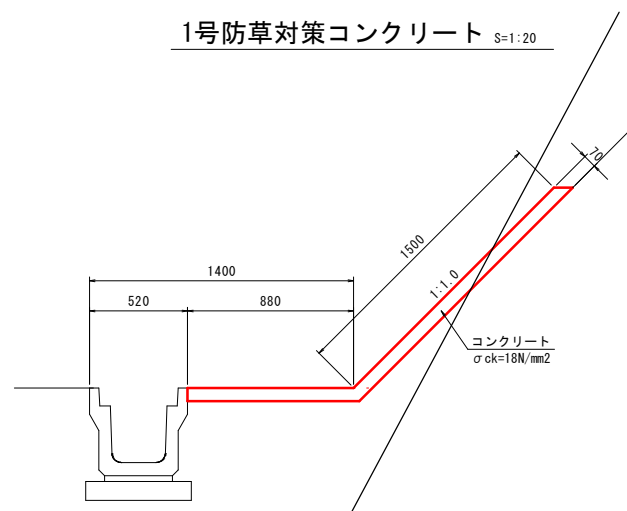
路肩水路工 S=1:20



路肩水路工 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	0.128
型枠	小型構造物	m²	0.5
プレキャストU型側溝	1種 PU1-240	個	3.3
目地材	t=10mm	m²	0.090

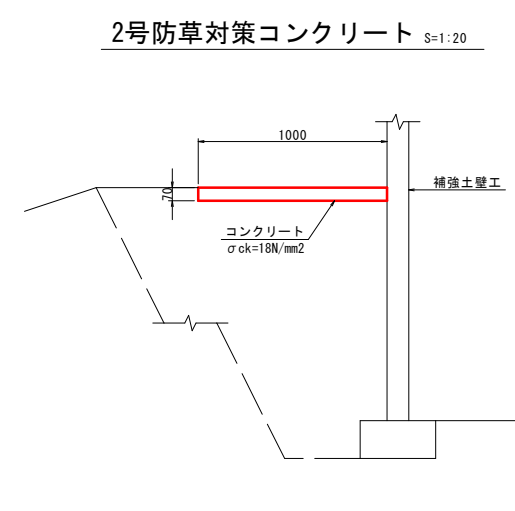
1号防草対策コンクリート S=1:20



1号防草対策コンクリート 10m当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	1.666
目地材	t=10mm	m²	0.167

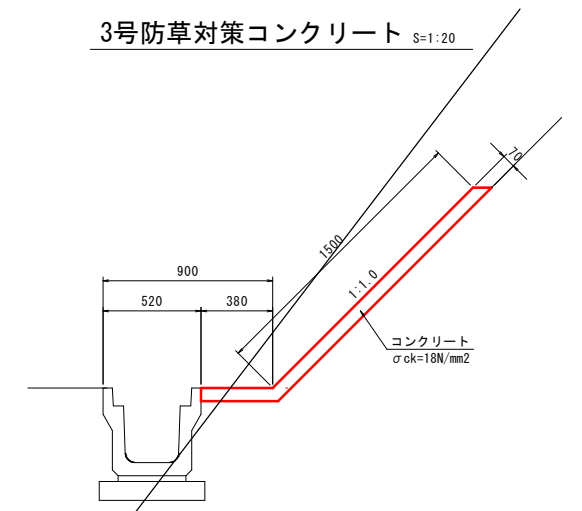
2号防草対策コンクリート S=1:20



2号防草対策コンクリート 10m当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	0.700
目地材	t=10mm	m²	0.070

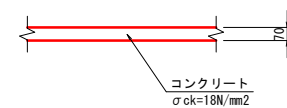
3号防草対策コンクリート S=1:20



3号防草対策コンクリート 10m当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	1.316
目地材	t=10mm	m²	0.132

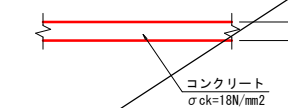
1号張コンクリート S=1:20



1号張コンクリート 100m²当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	7.000
目地材	t=10mm	m²	0.700

2号張コンクリート S=1:20



2号張コンクリート 100m²当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	10.000
目地材	t=10mm	m²	1.000

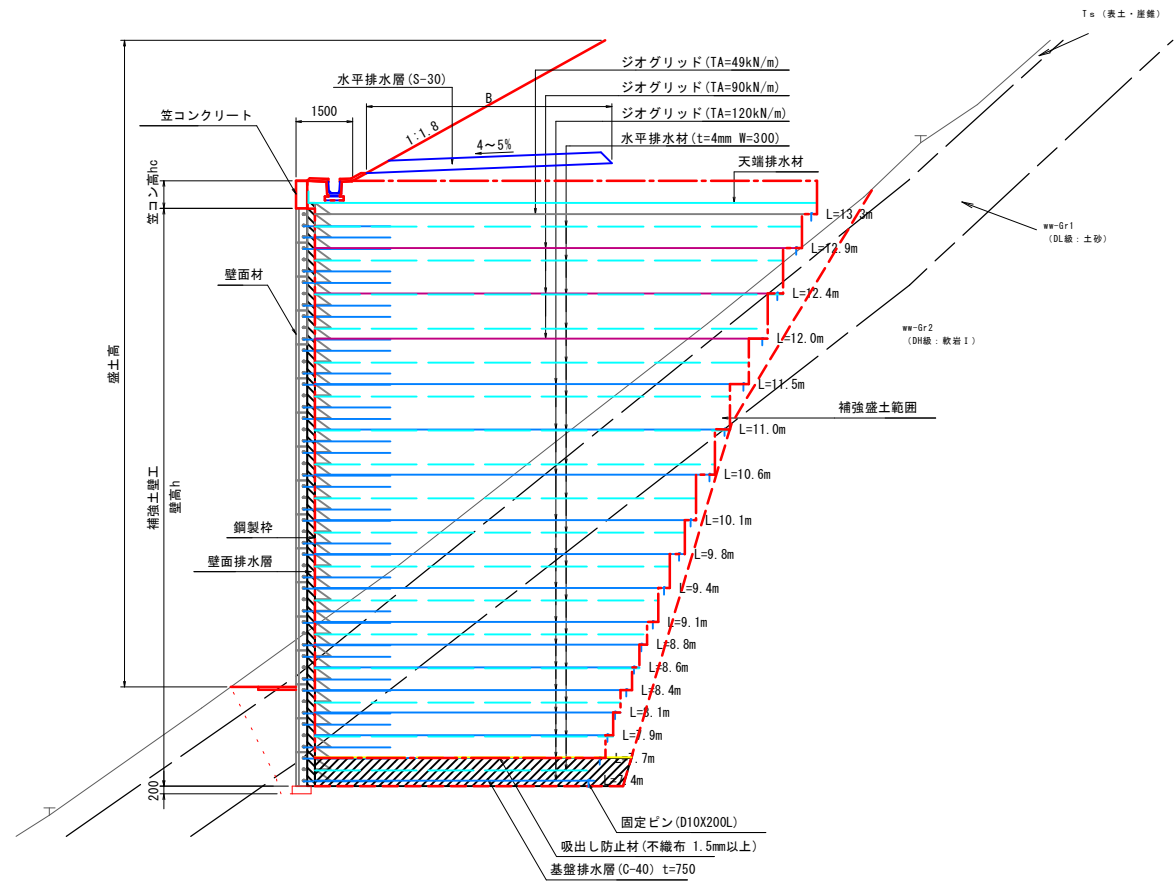
公共 起工

路線名	国道180号		
位置	国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事(2-3工区)(交付金改良)		
図名	構造図		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 22 葉中の内 6		
令和 8 年度施工	鳥取県		
日野振興センター 日野県土整備局			

※A3印刷時50%縮尺

2号補強土壁一般図(その1)

標準断面図 S=1:100



特記事項

建設技術審査証明:第0804号

補強土壁工	面状補強材(ジオテキスタイル)を層状に敷設し、補強材の引張力と土との摩擦抵抗力によってせん断強さを補強し、安定した二重壁構造を有する盛土構造物を構築する			
盛土材料	土質条件	単位体積重量 $\gamma=19.0\text{kN/m}^3$	粘着力 $c=0.0\text{kN/m}^2$	せん断抵抗角 $\phi=30.0^\circ$
	<ul style="list-style-type: none"> 施工前に盛土材の土質試験を実施し、設計定数を確認する 発注機関の定める規定値に従い、締固め管理を行う 盛土材料は適切な含水比とする 			
基礎地盤	<ul style="list-style-type: none"> 良好な地盤又は適切な処置が施された地盤とする 床掘り完了後に所定の支持力を満足するか確認する 			
排水工	<ul style="list-style-type: none"> 適切な排水処理を施す 予期せぬ湧水が確認された場合は速やかに排水対策を行う 施工中は仮排水工を設けるなどして、盛土本体や壁面部へ水を導かないよう排水処理を行う 補強土壁の底盤は排水対策を施す 			
壁面材	<ul style="list-style-type: none"> 補強盛土体を長期的に保護でき、排水層の砕石による土圧に対して十分な耐力をもち、耐久性に優れ長期の使用が可能な材料を用いる 			
補強材	<ul style="list-style-type: none"> 補強材は(財)土木研究センターの建設技術審査証明報告書を有する製品とする 補強材は、4.5%程度の伸度で所定の引張強さを発現する面状の材料とする 礫材等による補強材の耐衝撃性は、90%以上の強度保持率を有する材料とする 耐食性に優れた材料とする 隣接する補強材の敷設は、最大30cm程度の間隔とする(ラップする必要はない) 曲線部や折れ部において、隣接する主補強材間の隙間が10cm程度以上となった場合は、同質・同等の材料にて隙間を埋める 			
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守する 			

設計条件

盛土材定数	$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$ $\phi=30^\circ$ $c=0.0\text{kN/m}^2$	
補強材の摩擦補正係数	$\alpha_1=0.50$, $\alpha_2=1.00$	
載荷重	活荷重	$q=10.0\text{kN/m}^2$
	雪荷重	$q=1.0\text{kN/m}^2$ (車道部) $q=3.0\text{kN/m}^2$ (法面、補強土上部)
設計水平震度	レベル2, II種, B地域	
円弧すべりに対する安全率	常時	$F_s \geq 1.20$
	地震時	$F_s \geq 1.00$
引き抜きに対する安全率	$F_s \geq 2.00$	$F_s \geq 1.20$
転倒に対する安全率	$e \leq B/6$	$e \leq B/3$
滑動に対する安全率	$F_s \geq 1.50$	$F_s \geq 1.20$
支持に対する安全率	$F_s \geq 3.00$	$F_s \geq 2.00$

※全体安定の検討において $c=10\text{kN/m}^2$ を考慮しているため施工時に土質試験により確認する。

必要地盤反力度

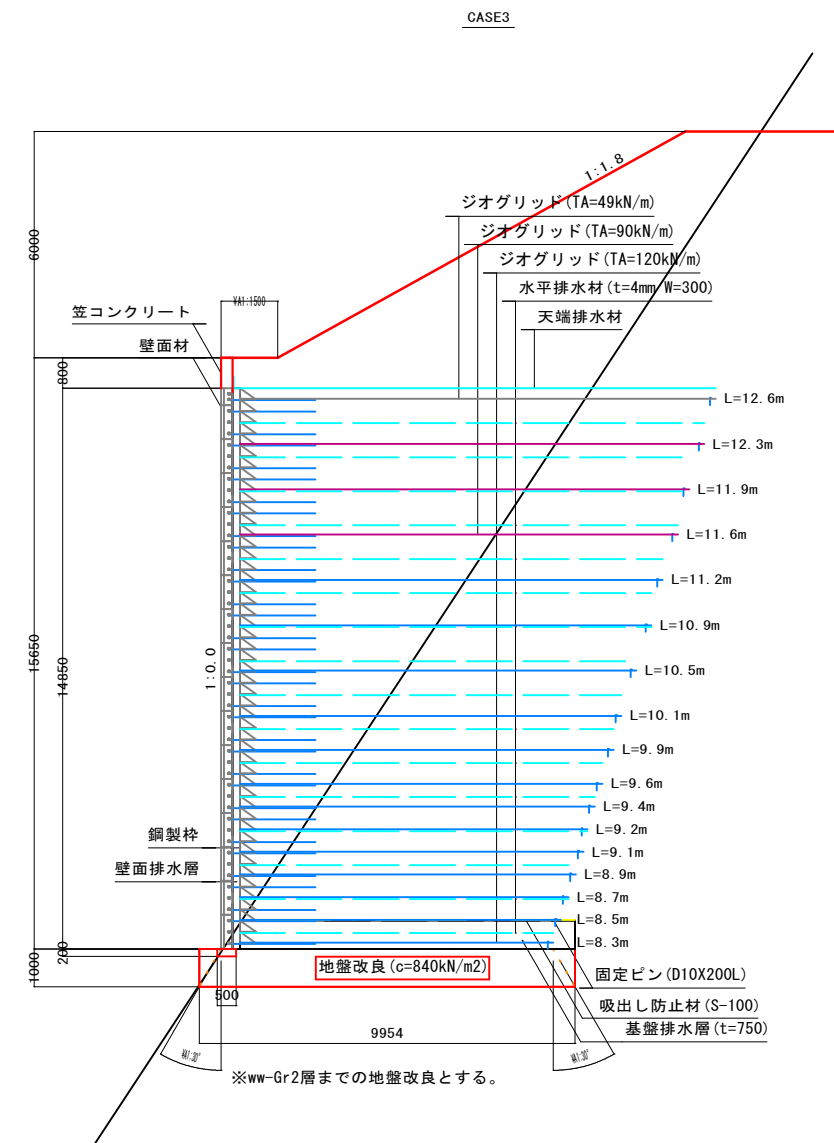
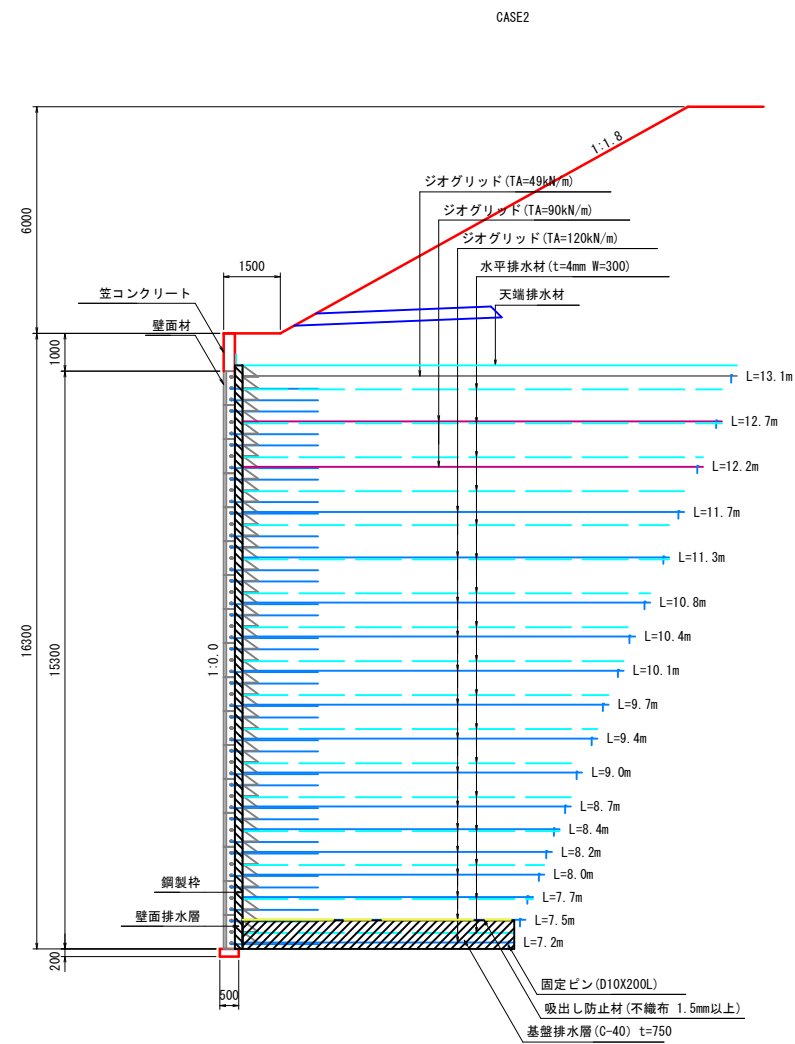
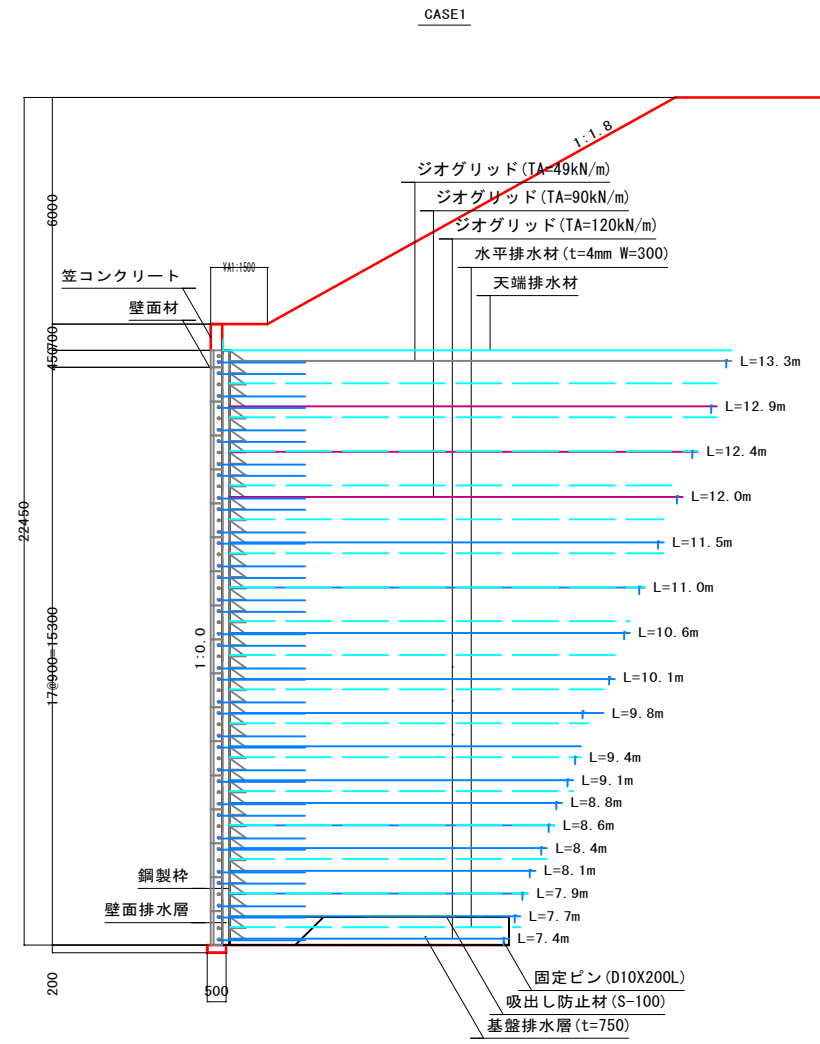
タイプ	検討高	単位	補強領域底面		対策工・重力式基礎工底面	
			常時	地震時	常時	地震時
CASE1	H=16.45m	kN/m^2	627.870	630.208		
CASE2	H=16.30m	kN/m^2	596.151	593.385		
CASE3	H=15.65m	kN/m^2	562.016	566.419	509.361	513.227
CASE4	H=14.10m	kN/m^2	556.282	575.742	490.486	507.085
CASE5	H=13.65m	kN/m^2	531.507	560.167	468.346	492.738
CASE6	H=13.50m	kN/m^2	441.958	451.122	396.136	404.018
CASE7	H=13.30m	kN/m^2	566.416	562.972		
CASE8	H=11.95m	kN/m^2	409.127	408.825	818.624	1221.264
CASE9	H=11.85m	kN/m^2	415.902	413.465		
CASE10	H=11.25m	kN/m^2	416.697	413.425	706.099	1045.237
CASE11	H=11.25m	kN/m^2	386.563	398.870	342.673	353.073
CASE12	H=10.60m	kN/m^2	354.869	367.109	315.889	326.233
CASE13	H=9.70m	kN/m^2	439.013	439.275		
CASE14	H=6.75m	kN/m^2	264.638	266.227		
CASE15	H=6.00m	kN/m^2	221.070	223.104		

公共 起工

路線名	国道180号		
国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事(2-3工区)(交付金改良)			
図名	2号補強土壁一般図(その1)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 22 葉中の内 7		
令和 8 年度施工	鳥取県		
日野振興センター 日野県土整備局			

2号補強土壁一般図(その2)

標準断面図 S=1:100



材料表

凡例	名称	規格	単位	寸法	特記事項
[Symbol]	壁面材 (コンクリートパネル)	AR	個	900×1250	
[Symbol]		VH	個	450×1250	
[Symbol]		WH	個	900×625	
[Symbol]		SQ	個	450×625	
[Symbol]		LR	個	900×250	延長調整パネル
[Symbol]		CR	個	900×750	角度調整パネル
[Symbol]		CH	個	450×750	角度調整パネル
[Symbol]	鋼製枠	AP-K20*04-03-5-XA-SET	set		
[Symbol]	グリッドベルト	AB-GB-HOGOKAN-SET	set		
[Symbol]	パネル付属部材	AB-BUZAI-900-P	set		
[Symbol]	天端パネル用付属部材	AB-BUZAI-900-T	set		
[Symbol]	延長調整用パネル部材	AB-BUZAI-900-PL	set		
[Symbol]	縦目地シート	AP-SHEET	枚		
[Symbol]	連結プレート	AB-PLATE	set		
[Symbol]	笠コンクリート		m ²		
[Symbol]	アダム (主補強材)	TA=30kN/m	m ²	部材詳細図参照	芯材：アラミド繊維 被覆材：ポリエチレン 伸び率：4.5%
[Symbol]		TA=49kN/m	m ²		
[Symbol]		TA=72kN/m	m ²		
[Symbol]		TA=90kN/m	m ²		
[Symbol]		TA=120kN/m	m ²		
[Symbol]	水平排水材	面状排水材	m	W=300, t=4	
[Symbol]	天端排水材	長繊維不織布 (t=3.0mm)	m ²		
[Symbol]	吸出し防止材	長繊維不織布 (t=1.5mm)	m ²		基盤排水層用
[Symbol]	流出防止材	XA-5201-B	m ²		幅=1.30m
[Symbol]	連結金具	AD-JGL*AZ-SET	set		
[Symbol]	固定ピン	AD-D10*200	本		

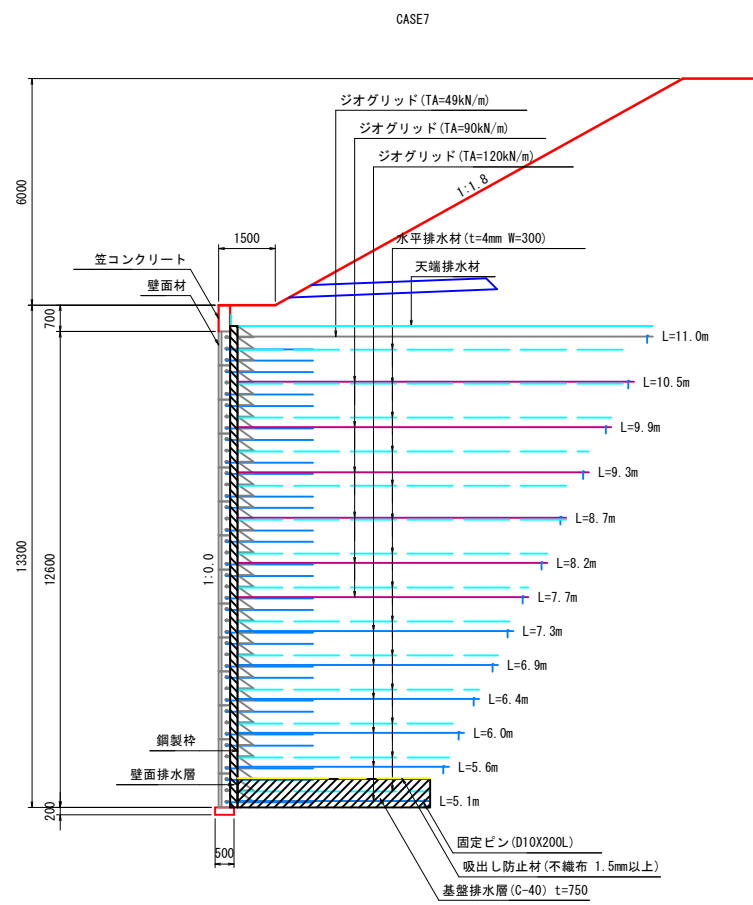
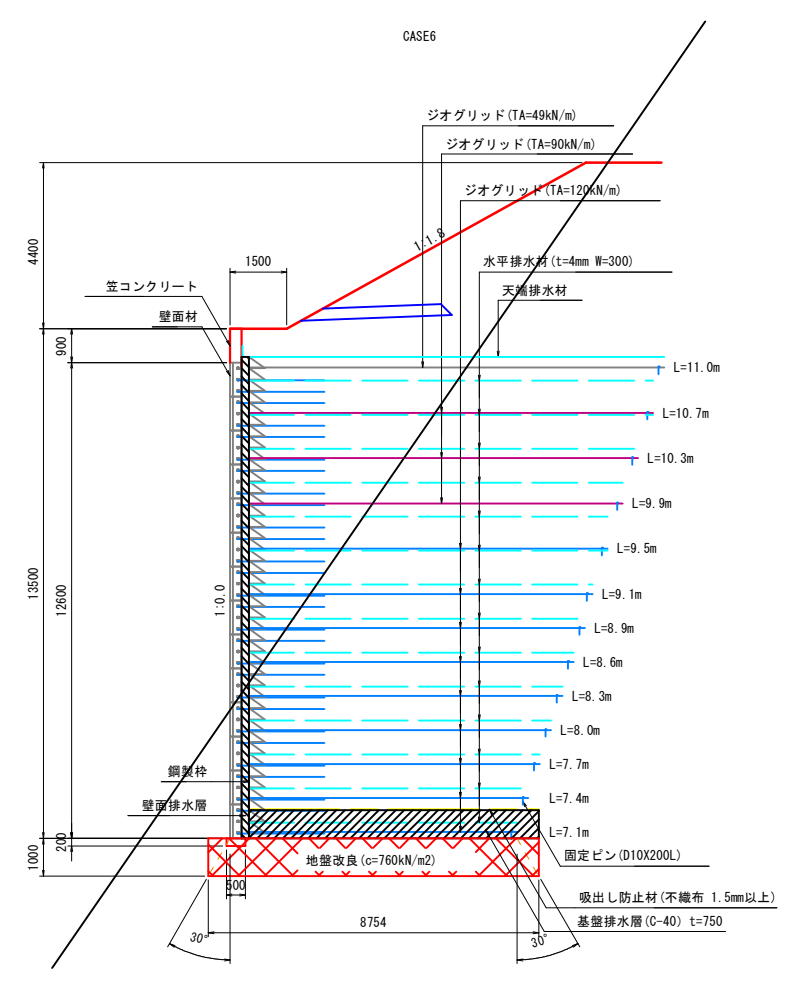
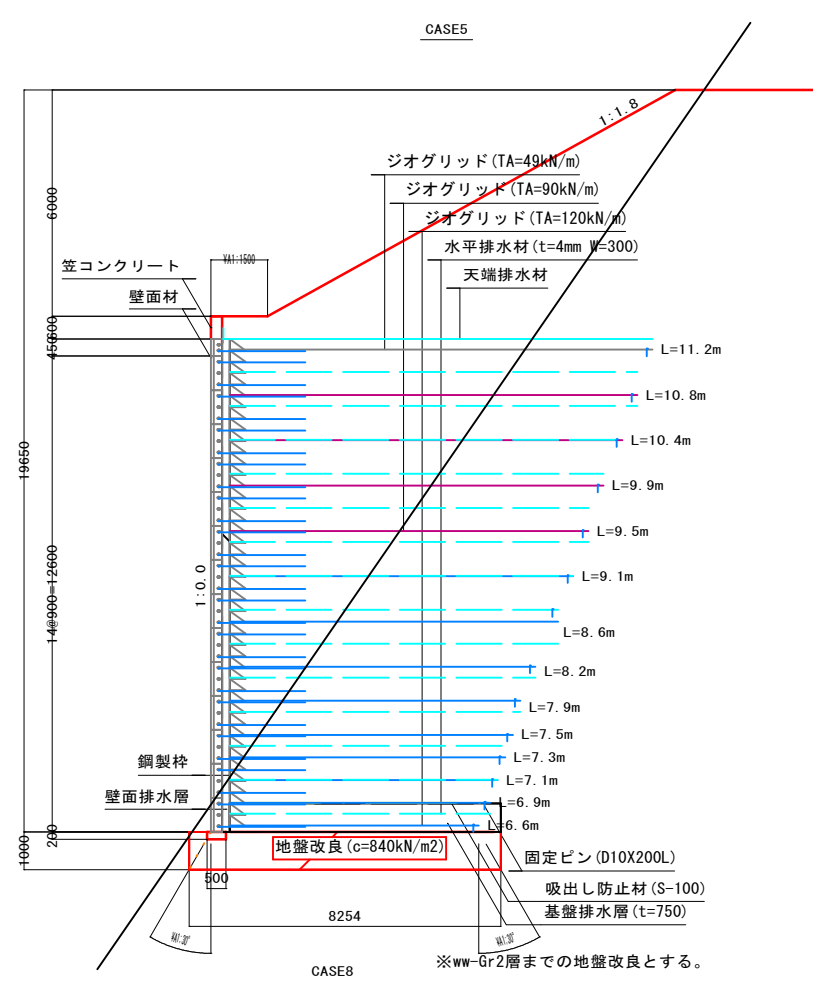
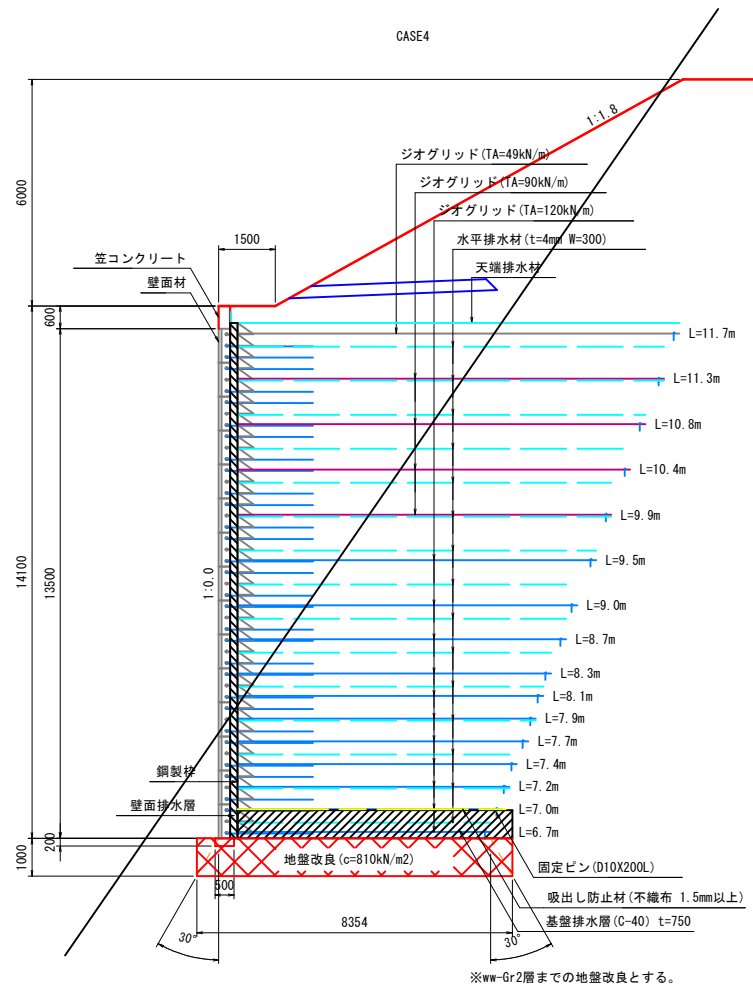
公共 起工

路線名	国道180号		
位置	国道180号(福長～菅沢工区) 道路改良工事 (2-3工区)(交付金改良)		
図名	2号補強土壁一般図(その2)		
位置	日野郡日野町福長～日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 22 葉中の内 8		
令和 8 年度施工	鳥取県		
日野振興センター 日野県土整備局			

※A3印刷時50%縮尺

2号補強土壁一般図(その3)

標準断面図 S=1:100

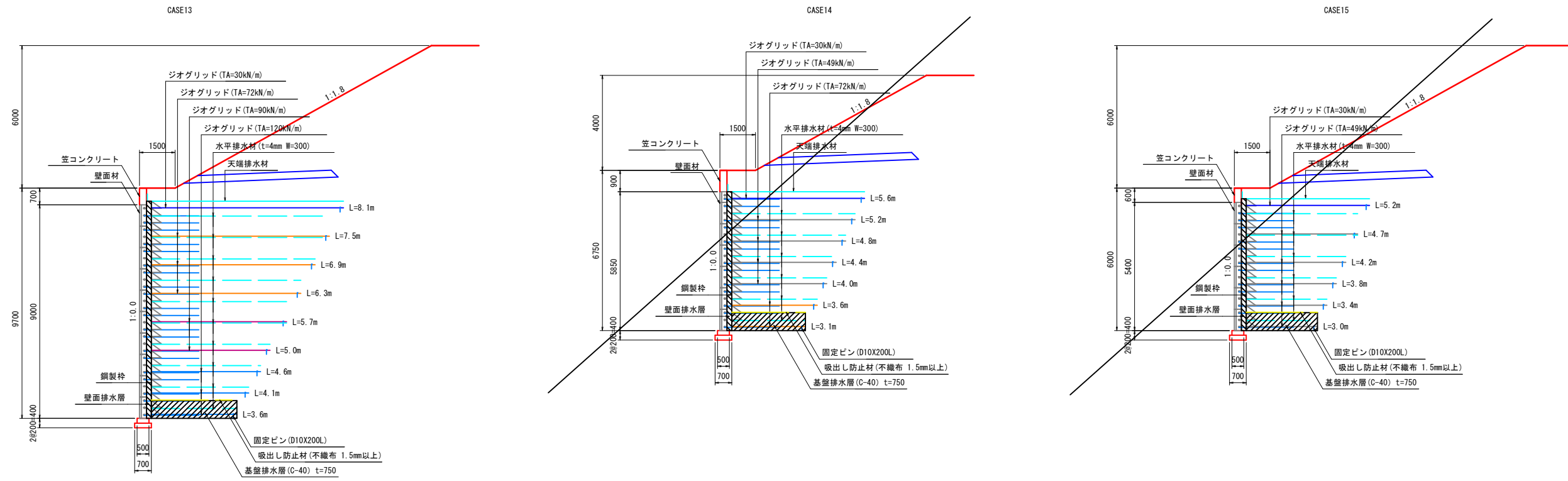


公共 起工	国道180号		
路線名	国道180号 (福長～菅沢工区) 道路改良工事 (2-3工区) (交付金改良)		
図名	2号補強土壁一般図(その3)		
位置	日野郡日野町福長～日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 22	葉中の内	9
令和 8 年度施工	鳥取県		
日野振興センター 日野県土整備局			

※A3印刷時50%縮尺

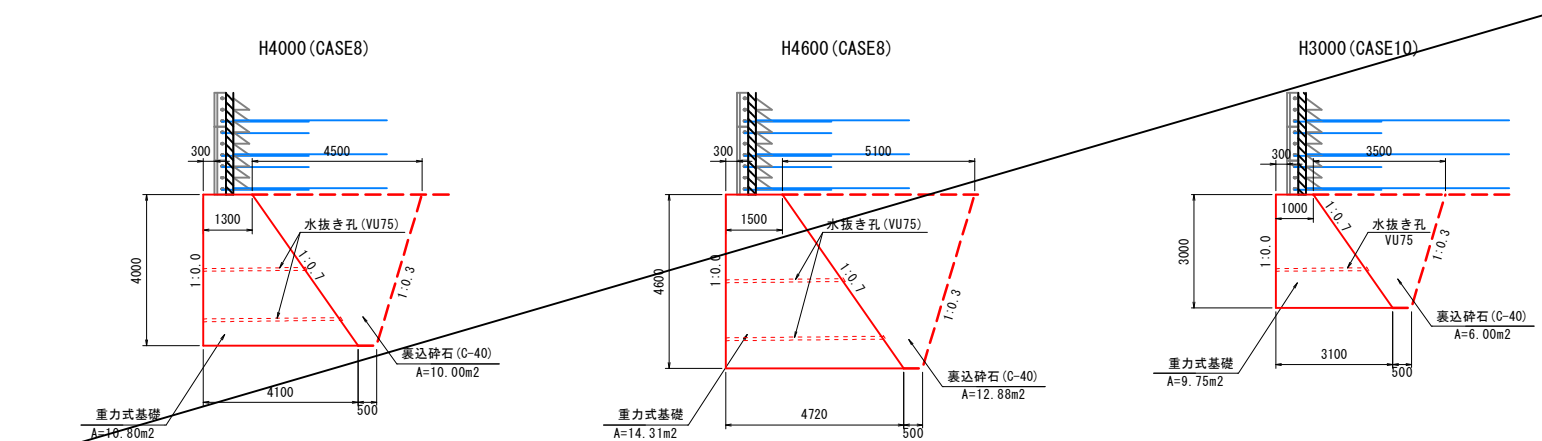
2号補強土壁一般図(その4)

標準断面図 S=1:100



重力式擁壁基礎工 (No.7+70付近)

標準断面図 S=1:100



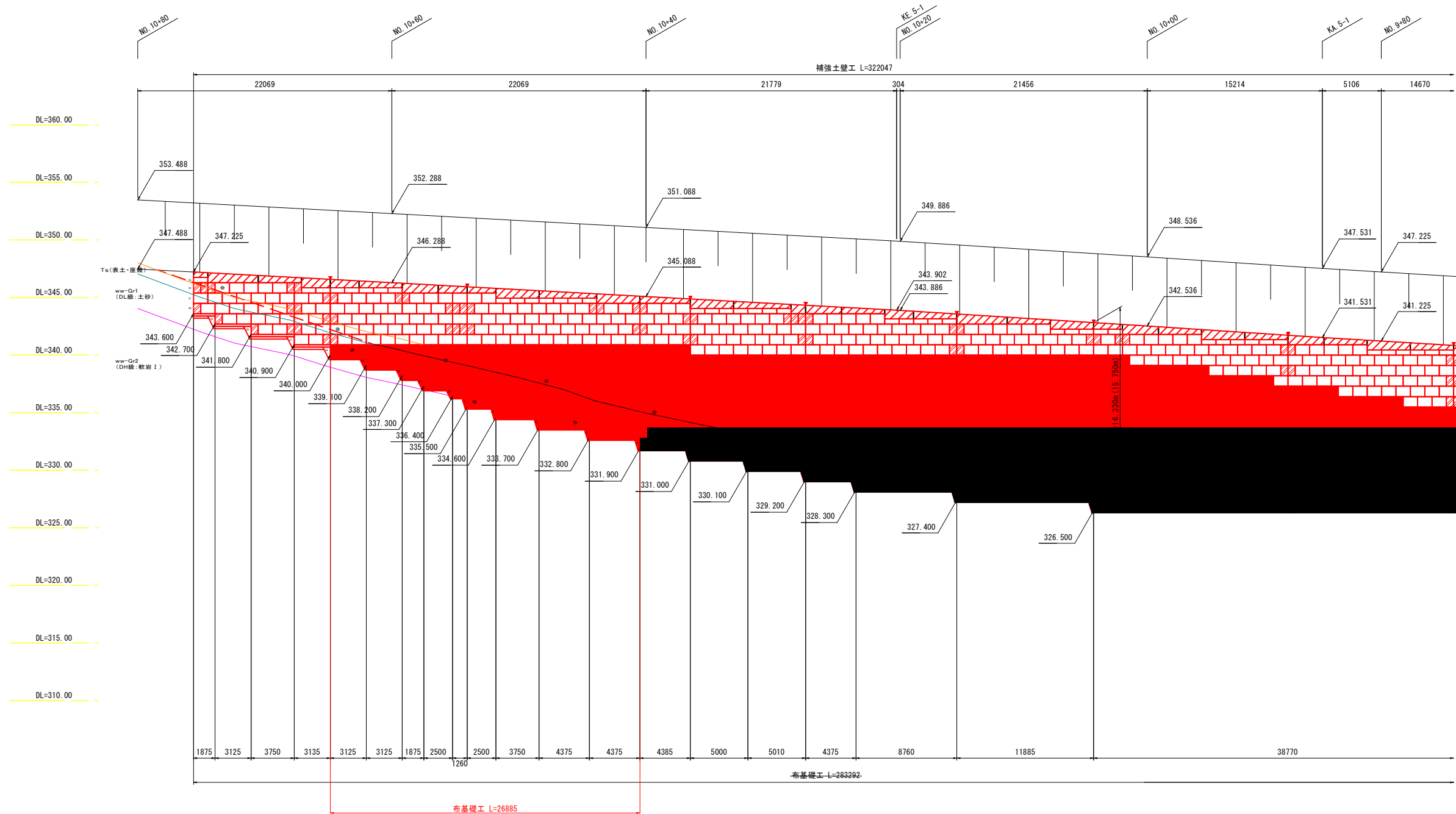
※ 硬質塩化ビニル管 (VU) φ75mmの水抜き孔を2~3mに1箇所の割合で適宜設けること。
また、水抜き孔の位置には透水材 (マット) を配置すること。

公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号 (福長~菅沢工区) 道路改良工事 (2-3工区) (交付金改良)		
図名	2号補強土壁一般図(その4)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 22 葉中の内 10		
令和 8 年度施工	鳥取県		
	日野振興センター 日野県土整備局		

2号補強土壁一般図(その5)

正面展開図 S=1:200



凡例

壁面材		AP-900AR 947' (W1250×H900)
		AP-900VH 947' (W1250×H450)
		AP-900WH 947' (W625×H900)
		AP-900SQ 947' (W625×H450)
		AP-900LR 947' 長さ調整用947'
		角度調整用947' AP-900CR 947' 角度調整用947' AP-900CH 947'
排水材		水平排水材 (面状排水材)
		目地材 笠石目地

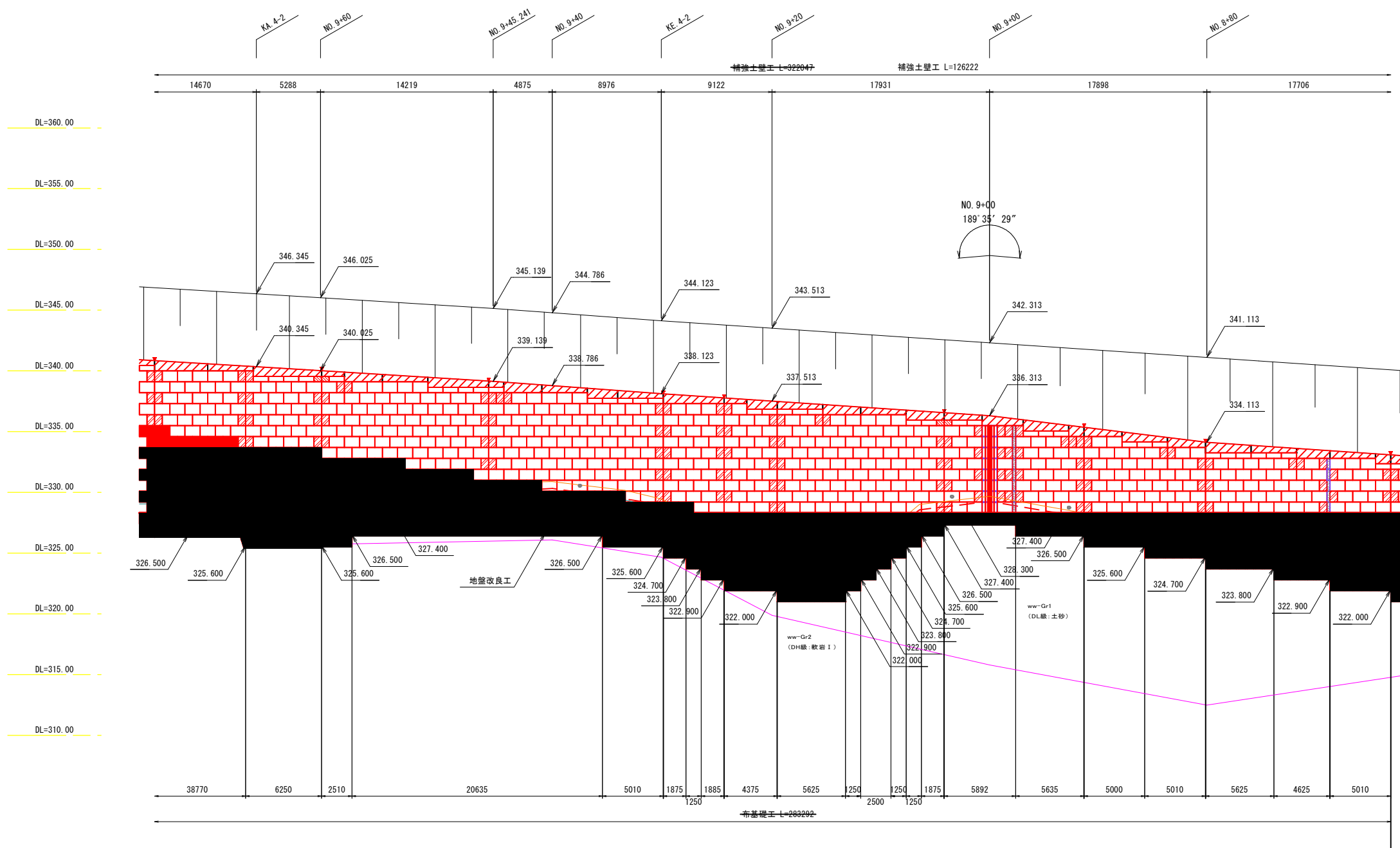
公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区) 道路改良工事 (2-3工区) (交付金改良)		
図名	2号補強土壁一般図(その5)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 22 葉中の内 11		
	令和 8 年度施工	鳥取県	
	日野振興センター 日野県土整備局		

※A3印刷時50%縮尺

2号補強土壁一般図(その6)

正面展開図 S=1:200



凡例

壁面材		AP-900AR 947 (W1250×H900)
		AP-900VH 947 (W1250×H450)
		AP-900WH 947 (W625×H900)
		AP-900SQ 947 (W625×H450)
		AP-900LR 947 長さ調整用947
		角度調整用947 AP-900CR 947
排水材		角度調整用947 AP-900CH 947
		水平排水材 (面状排水材)
目地材		笠石目地

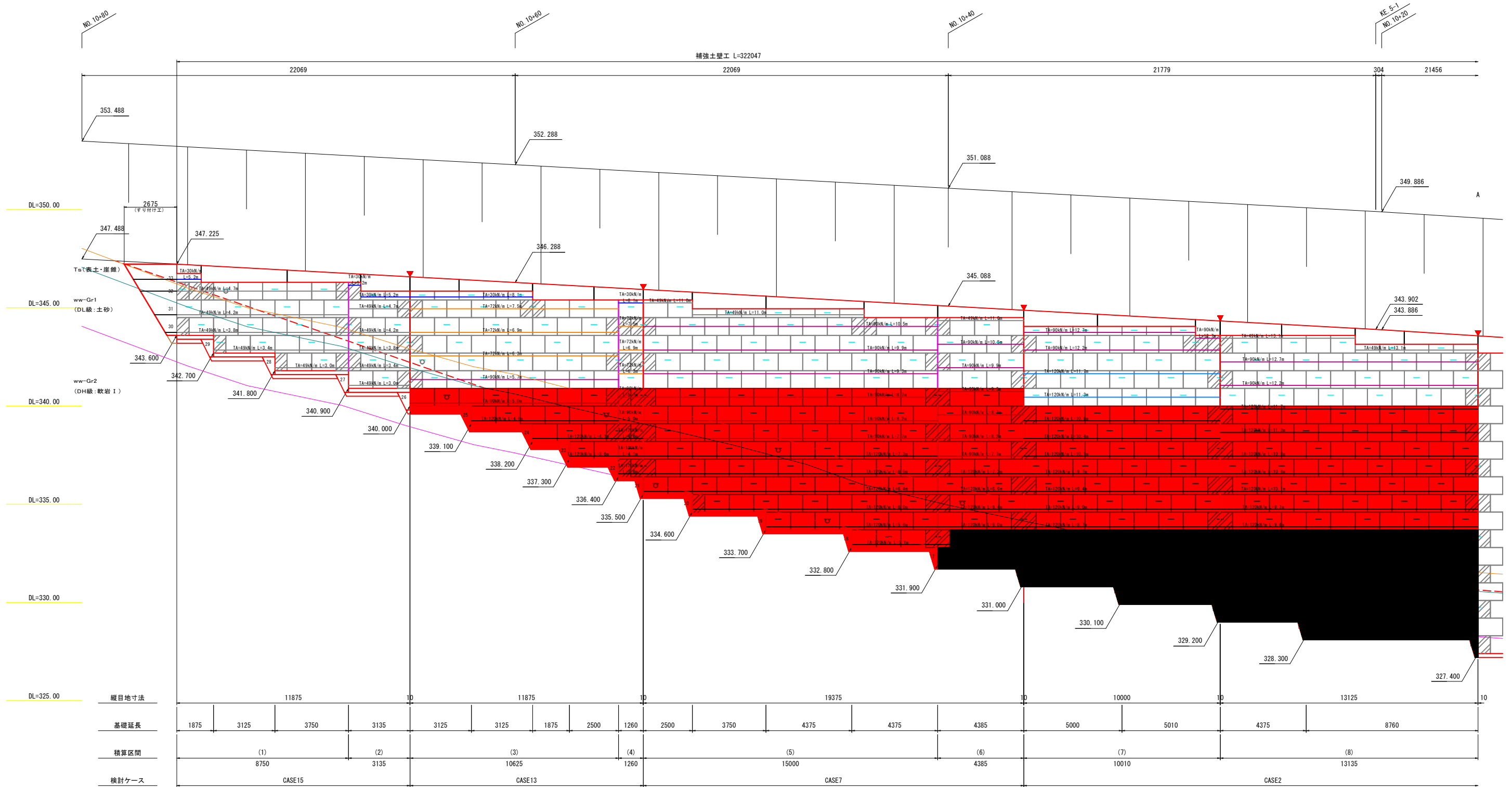
公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事 (2-3工区)(交付金改良)		
図名	2号補強土壁一般図(その6)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 22 葉中の内 12		
	令和 8 年度施工		鳥取県
	日野振興センター 日野県土整備局		

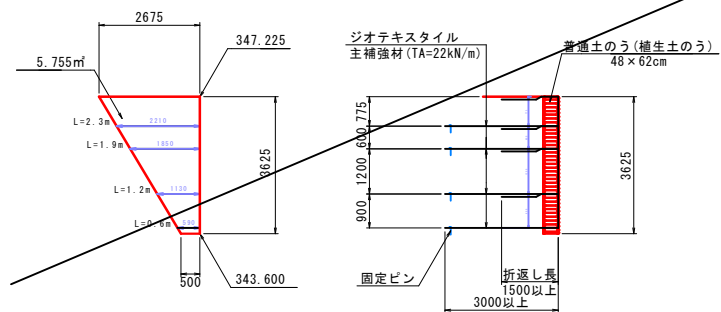
※A3印刷時50%縮尺

2号補強土壁展開図(その1)

正面展開図 S=1:100



すり付け工



※ 現地状況や埋戻し状況に応じて前面が露出する場合、
植生土のうに適宜変更すること。
※ 床掘り(掘削)形状に応じて主補強材や壁面強化材の
敷設延長は適宜変更すること。

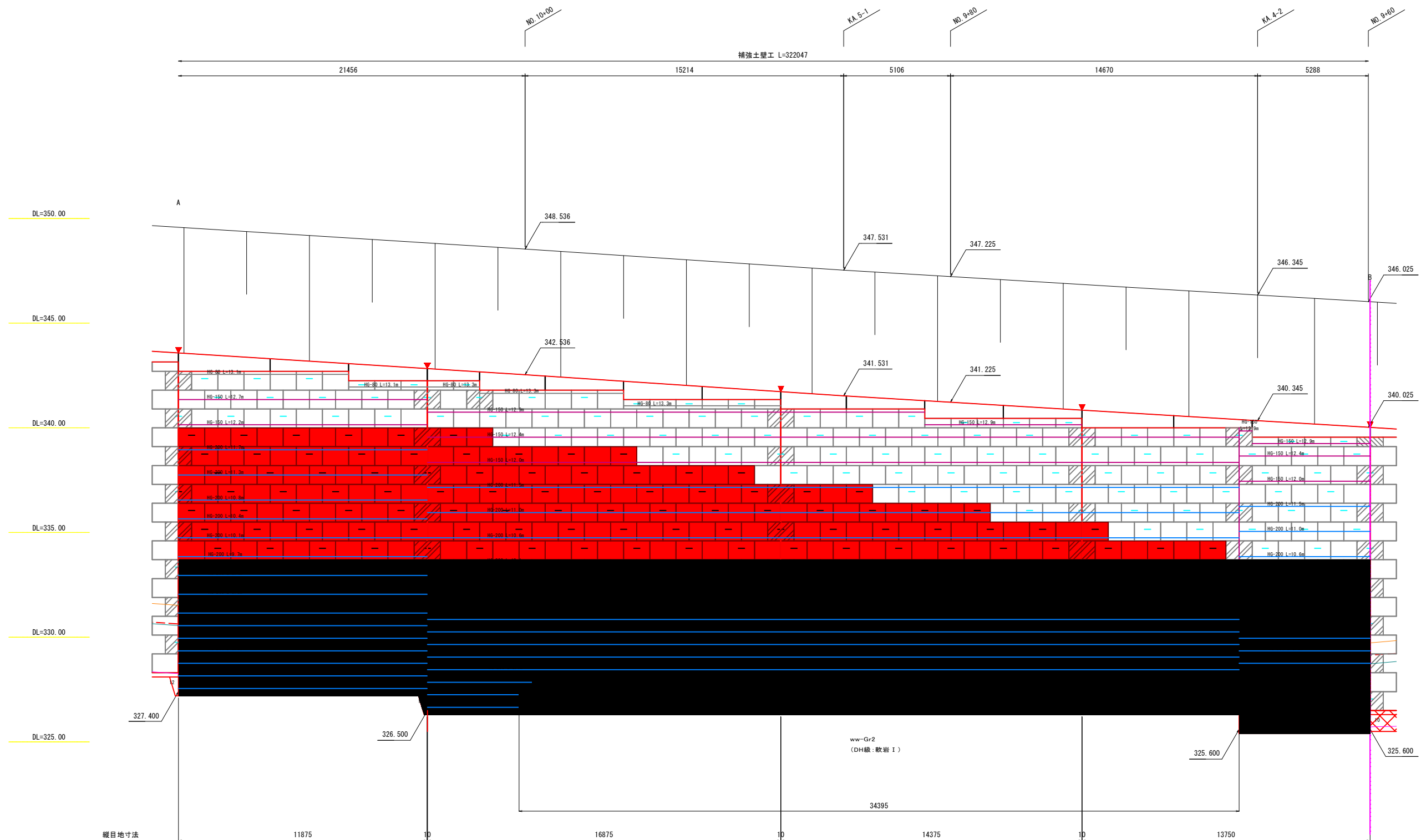
※ 縦排水管(D300)の排出位置は端部状況を考慮して、適宜位置を変更すること。
※ 笠コンクリートの天端高さは現地状況により適宜変更すること。
(特に端部すり付け部)

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事 (2-3工区)(交付金改良)		
図名	2号補強土壁展開図(その1)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 22 葉中の内 13		
令和 8 年度施工	鳥取県		
	日野振興センター 日野県土整備局		

※A3印刷時50%縮尺

2号補強土壁展開図(その2)

正面展開図 S=1:100



縦目地寸法	11875	10	16875	10	14375	10	13750
基礎延長	11885		38770				6250
積算区間	(9)		(10)				(11)
検討ケース	CASE2		38770		CASE1		6250

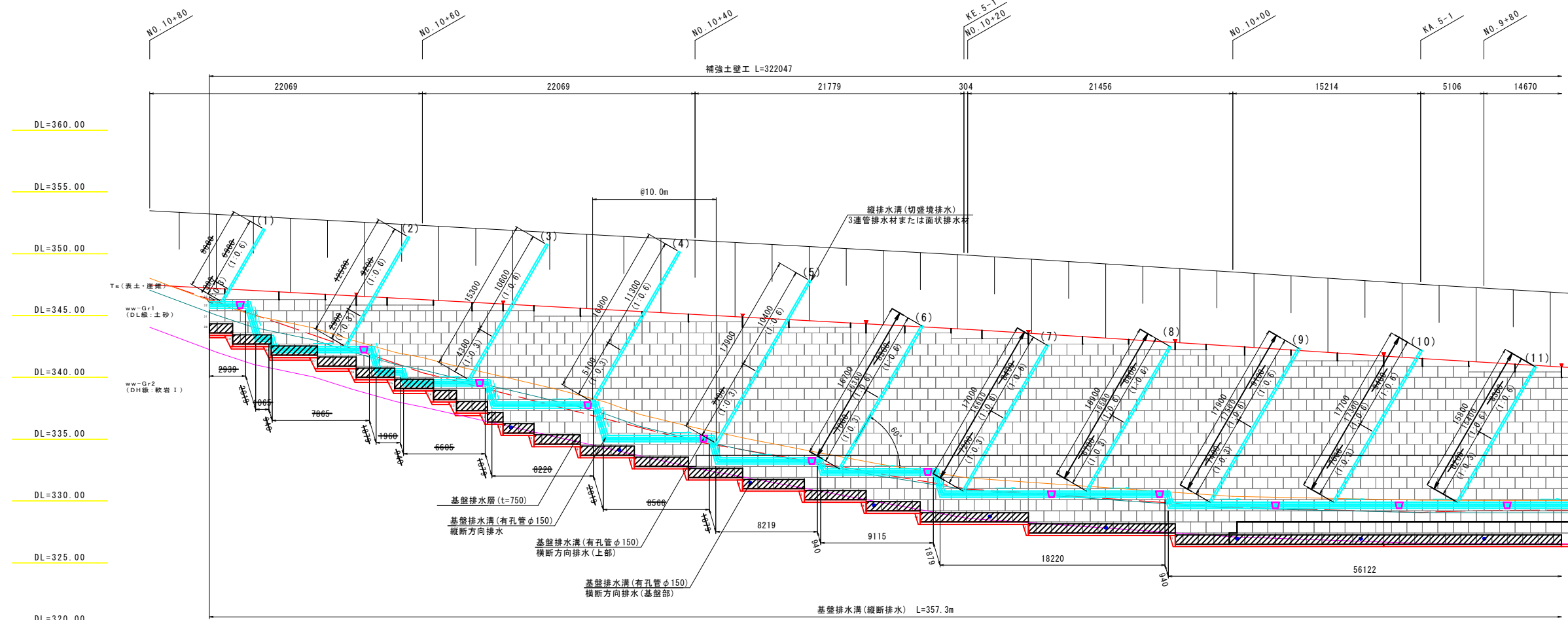
公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事 (2-3工区)(交付金改良)		
図名	2号補強土壁展開図(その2)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 22 葉中の内	14	
令和 8 年度施工	鳥取県		
日野振興センター 日野県土整備局			

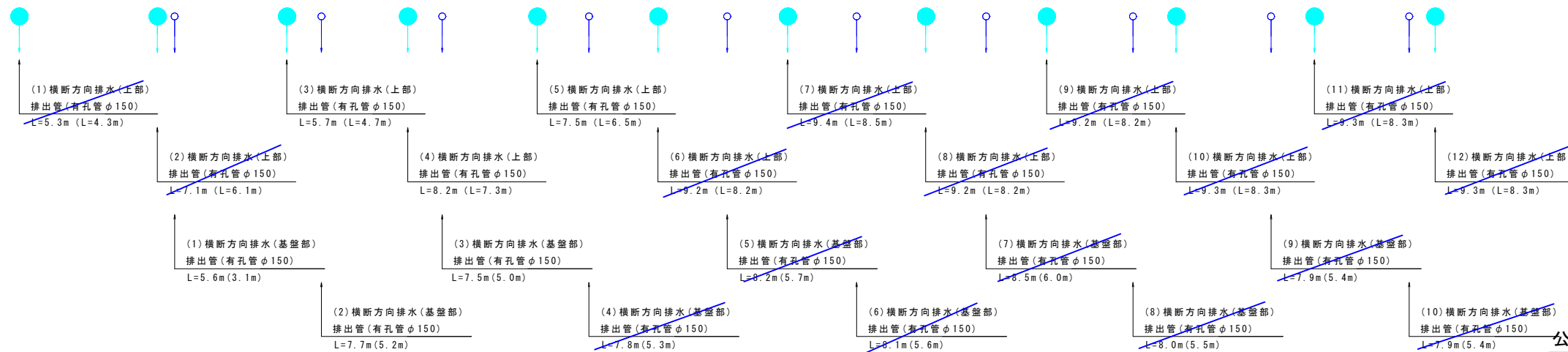
※A3印刷時50%縮尺

2号補強土壁排水工図(その1)

正面展開図 S=1:200



*縦断排水寸法は敷設長表記
 *縦排水溝(切盛境排水)の寸法値は斜率を考慮した値
 *() 数値は砕石部の延長



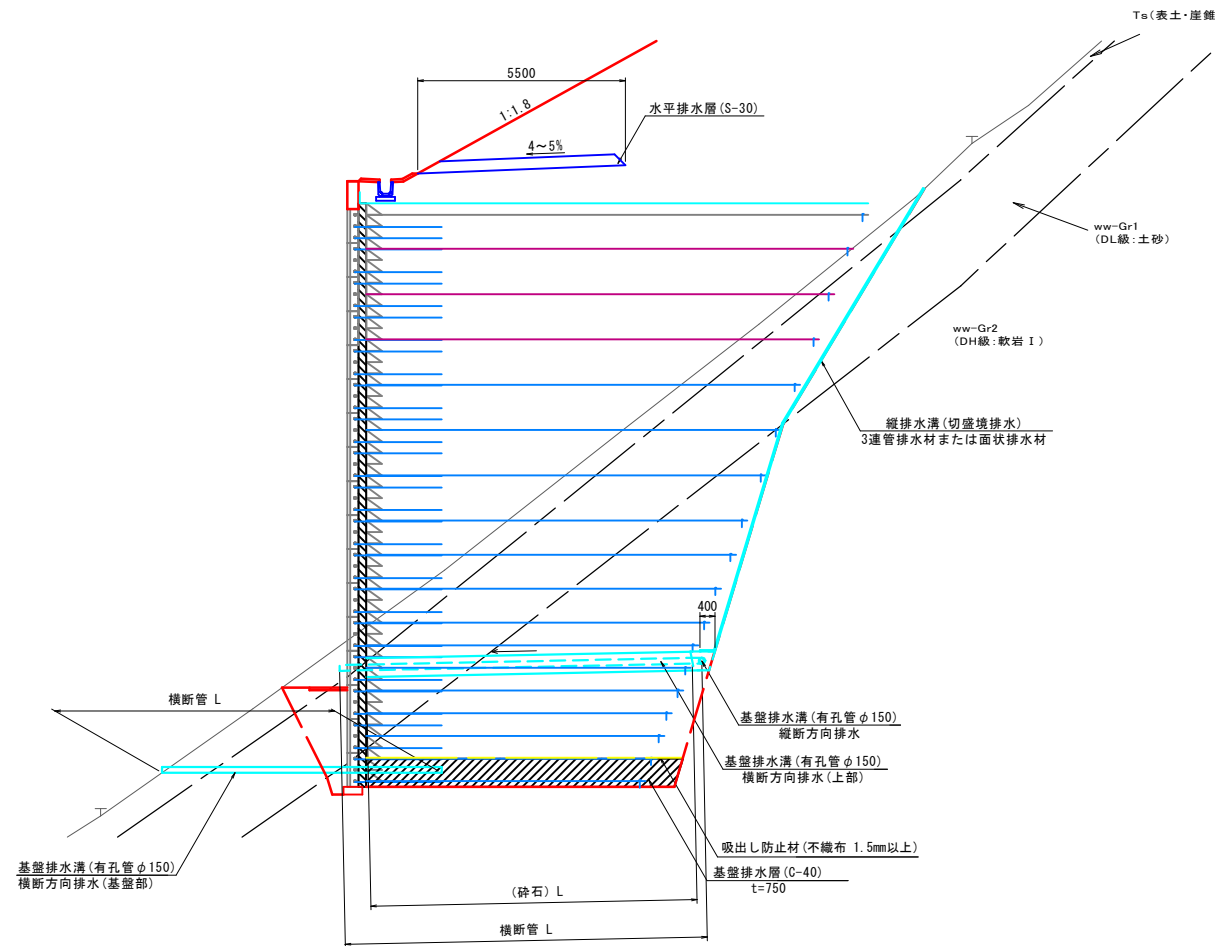
- 特記事項
- 1) 矢印は、縦断管勾配方向を、
●は、横断管(上部)排出位置を、
○は、横断管(基盤部)排出位置を示す。
 - 2) 補強土壁の最深部には、横断方向排水工を2箇所設置する。
 - 3) 切盛境には縦排水溝を10m間隔で設置する。
 - 4) 縦排水溝(切盛境排水)の設置間隔は10mを基本とするが、地山の湧水状況に応じて間隔を狭くし、速やかに排水させること。
 - 5) 地下排水溝に埋設する有孔管は、内径150mmを基本とするが、現場状況により内径150~300mmを適宜増設すること。

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事 (2-3工区)(交付金改良)		
図名	2号補強土壁排水工図(その1)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 22	葉中の内	15
令和 8 年度施工	鳥取県		
日野振興センター 日野県土整備局			

※A3印刷時50%縮尺

2号補強土壁排水工図(その2)

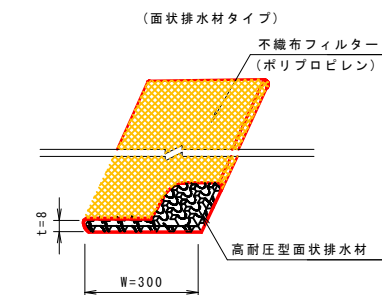
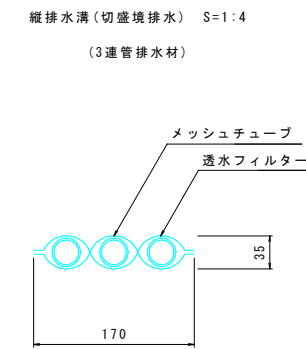
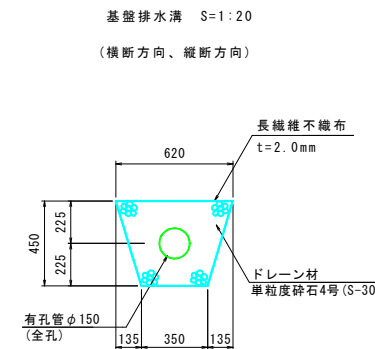
標準断面図 S=1:100



特記事項

<p>基礎排水層</p>	<p>補強土壁の底面には、地下水および地山からの湧水等による補強領域内への浸入を防止し、速やかに補強領域外に排除するため、基礎地盤の表面に厚さ50cm程度の基礎排水工を設置する。 基礎排水工には、砕石または砂等の透水性が高く、せん断強度の大きい土質材料を用いるものとし、透水係数は$1 \times 10^{-2} \sim 1 \times 10^{-1} \text{cm/s}$程度以上、かつ盛土材料の透水係数の100倍程度以上とする。 基礎排水工に細粒分が浸入することが考えられる場合は、基礎排水工の上面に吸出し防止材（長繊維不織布）を敷設する。</p>
<p>水平排水材</p>	<p>補強領域内への浸透水を排除するため、盛土の一定厚さごとに、補強領域内に適切な排水勾配で水平排水層を設ける。排水材料としては、砕石や砂または高い排水機能を有する不織布や透水マット（面状排水材）を用いる。 補強領域の水平排水層は、湧水等を補強領域内に導水しないように切盛境に設置する縦断排水工と連結しない。</p>
<p>縦排水溝（切盛境排水）</p>	<p>水が集まりやすい切盛境や掘削のり面には切盛境排水溝を設ける。排水材料としては、砕石または砕石と同等の排水機能を有する透水マット（表面排水材）を用いる。 この場合の設置間隔の目安は、裏面排水材は10mを目安とするが、湧水の状況に応じて設置間隔や配置を決定する。 調査の時点では予測されなかった湧水があるときは、その程度に応じて別途適切な排水施設を計画する。</p>
<p>基礎排水溝（横断方向排水）</p>	<p>補強土壁の横断方向には、横断方向排水工を10mの間隔で設け、補強土壁の最深部には2箇所設置する。</p>
<p>基礎排水溝（縦断方向排水）</p>	<p>水が集まりやすい切盛境や掘削のり面の小段等には、湧水量の程度に応じて適切な縦断方向排水工を設ける。</p>

地下排水工詳細図



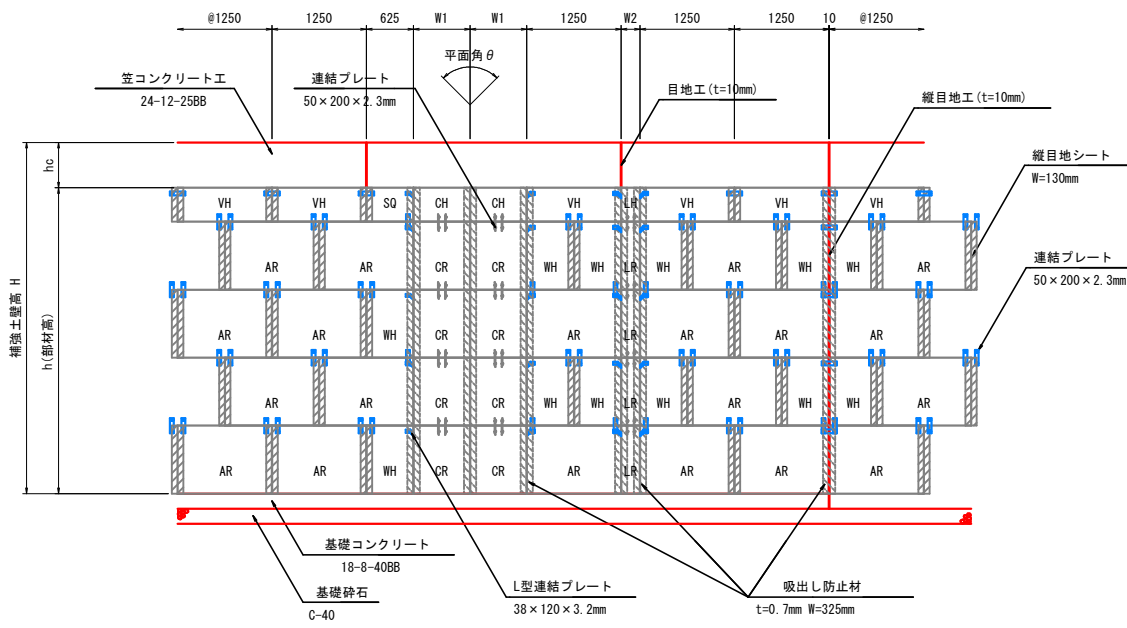
公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事(2-3工区)(交付金改良)		
図名	2号補強土壁排水工図(その3)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 22 葉中の内 16		
令和 8 年度施工	鳥取県		
	日野振興センター 日野県土整備局		

※A3印刷時50%縮尺

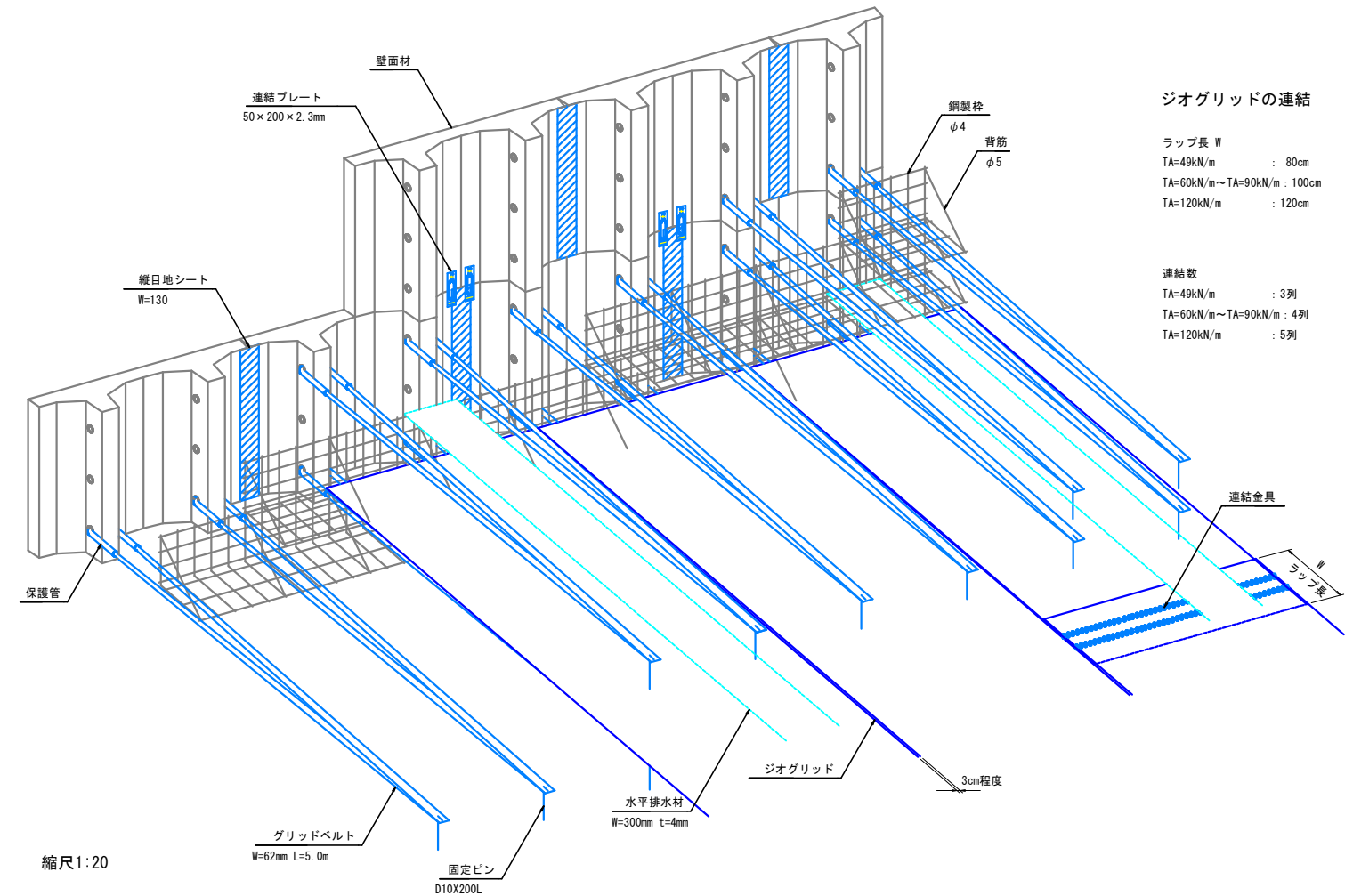
2号補強土壁工詳細図(その1)

壁面材背面図例 縮尺1:50



壁面材	壁面タイプ	寸法	備考
	壁面材-AR	1250 × 900	標準パネル
	壁面材-VH	1250 × 450	標準パネル
	壁面材-WH	625 × 900	標準パネル
	壁面材-SQ	625 × 450	標準パネル
	壁面材-CR	W1 × 900	角度調整パネル
	壁面材-CH	W1 × 450	角度調整パネル
	壁面材-LR	W2 × 900	延長調整パネル
	壁面材-LH	W2 × 450	延長調整パネル

アダムウォール背面形状図

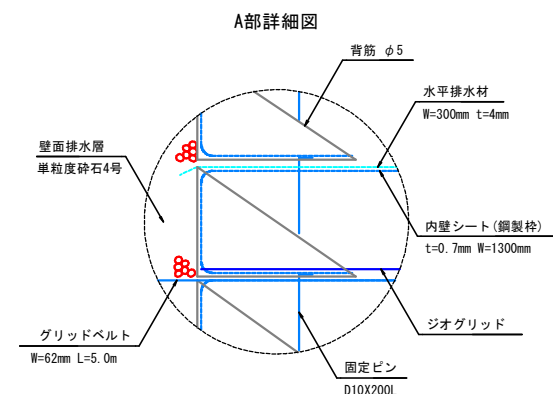
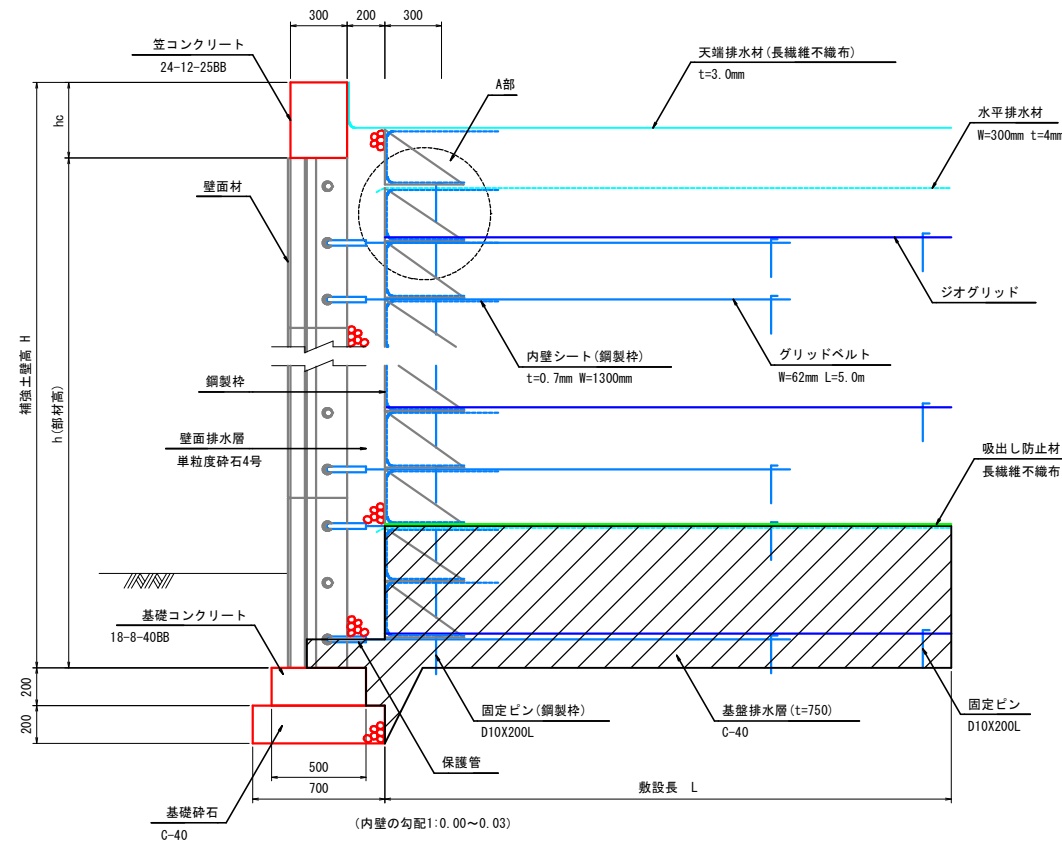


ジオグリッドの連結

ラップ長 W
 TA=49kN/m : 80cm
 TA=60kN/m~TA=90kN/m : 100cm
 TA=120kN/m : 120cm

連結数
 TA=49kN/m : 3列
 TA=60kN/m~TA=90kN/m : 4列
 TA=120kN/m : 5列

アダムウォール構造図 縮尺1:20



公共 起工

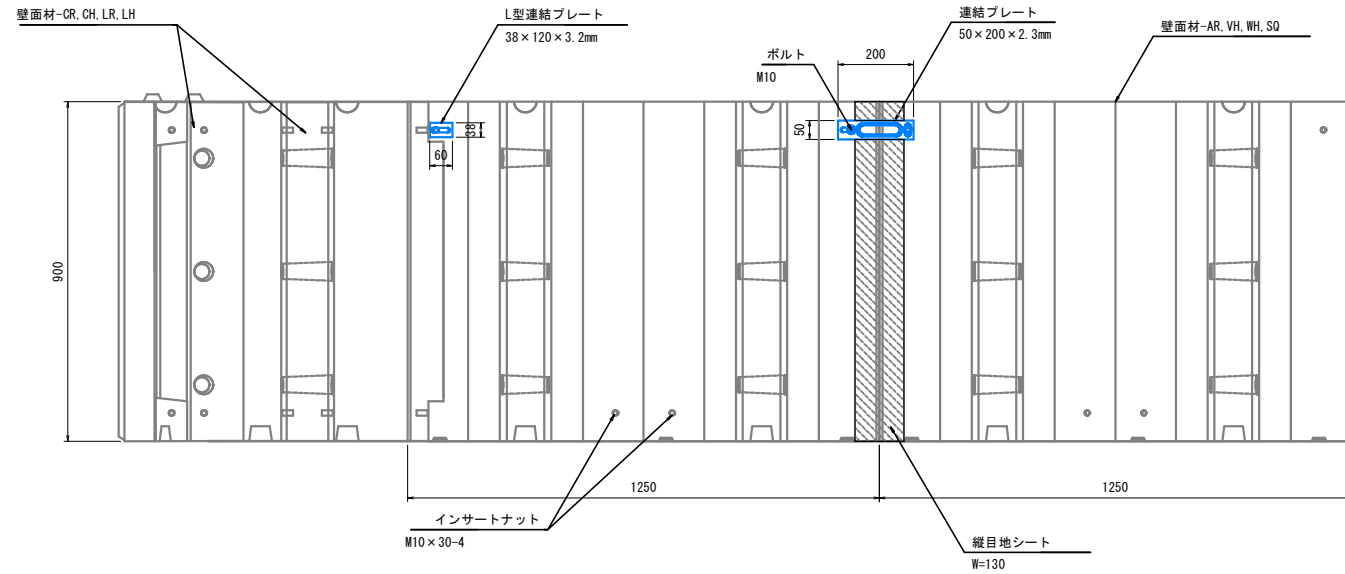
路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事(2-3工区)(交付金改良)		
図名	2号補強土壁詳細図(その1)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 22 葉中の内 17		
令和 8 年度施工	鳥取県		
	日野振興センター 日野県土整備局		

※A3印刷時50%縮尺

2号補強土壁工詳細図(その2)

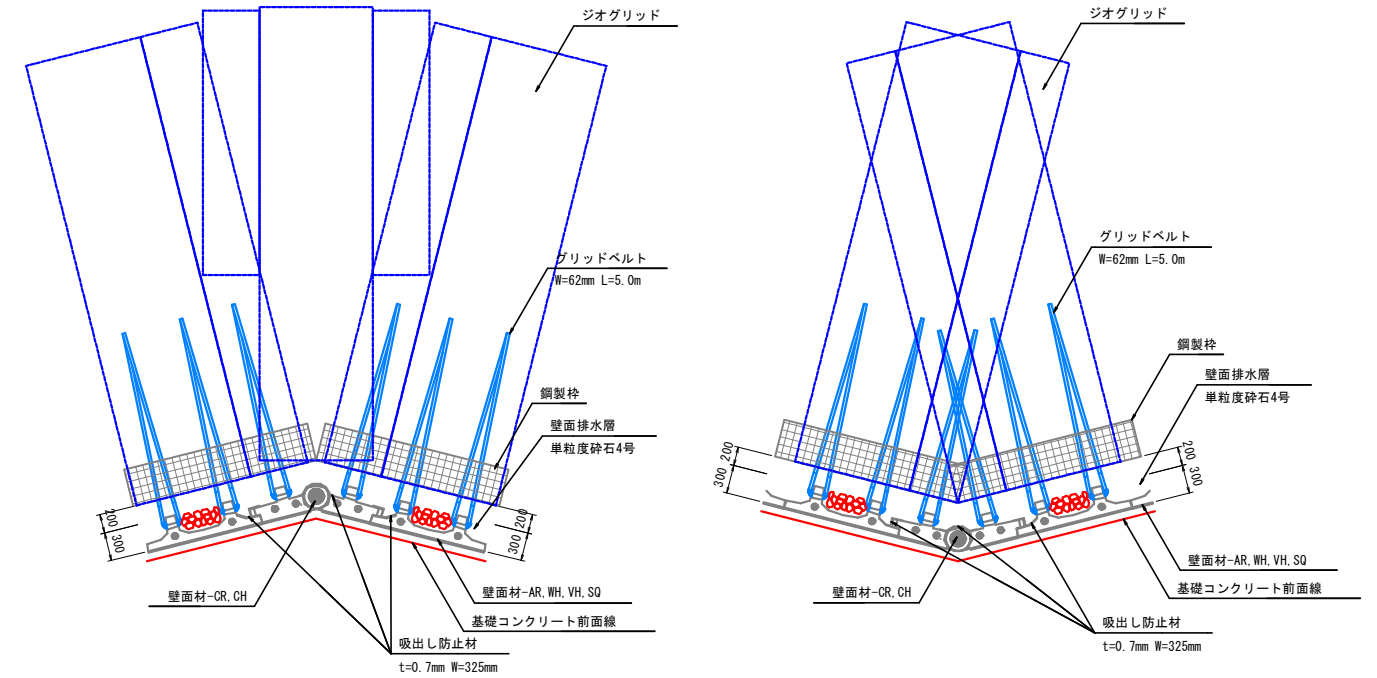
最上段壁面材連結図
パネル背面図

縮尺1:10



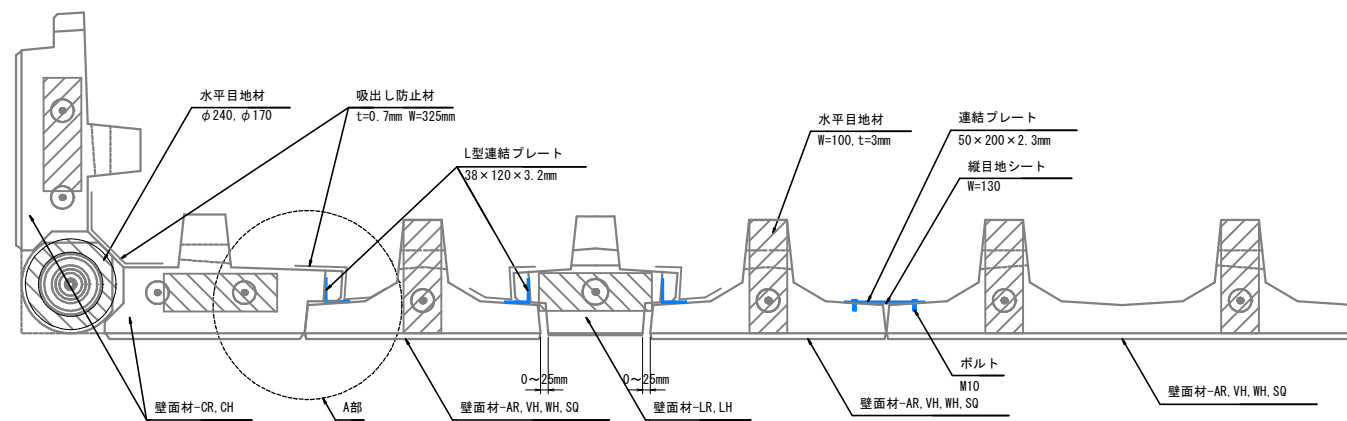
コーナー詳細図

縮尺1:50



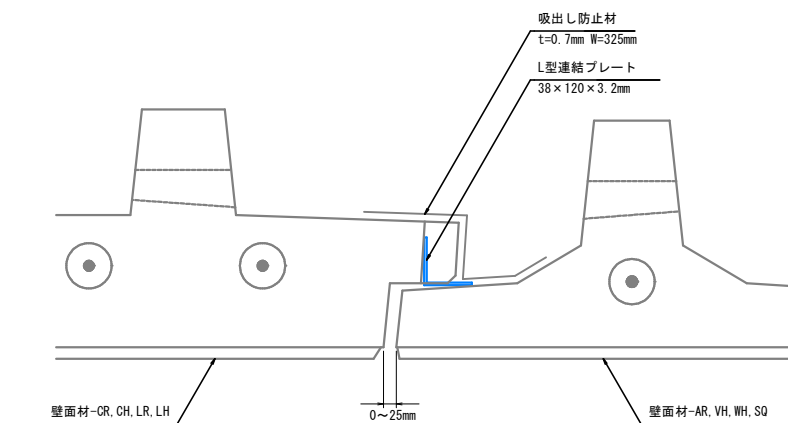
目地詳細図

縮尺1:10



A部詳細図

縮尺1:5



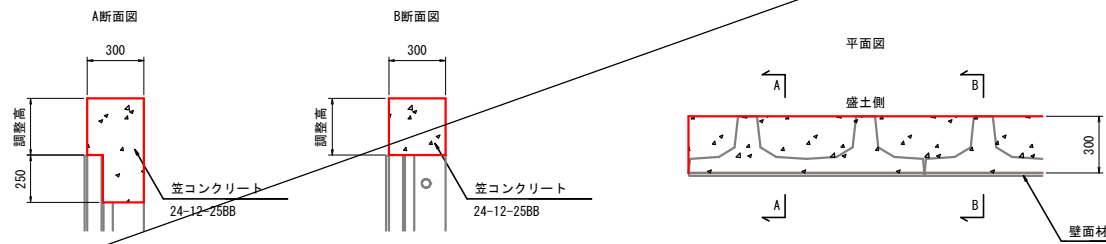
公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~普沢工区)道路改良工事 (2-3工区)(交付金改良)		
図名	2号補強土壁詳細図(その2)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 22 葉中の内 18		
	令和 8 年度施工		鳥取県
	日野振興センター 日野県土整備局		

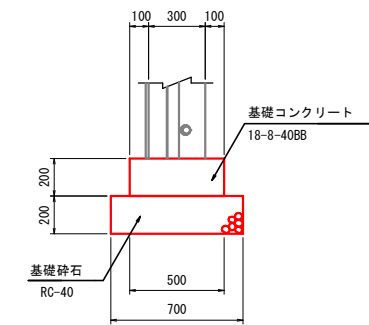
※A3印刷時50%縮尺

2号補強土壁工詳細図(その3)

笠コンクリート(有筋) 縮尺1:20



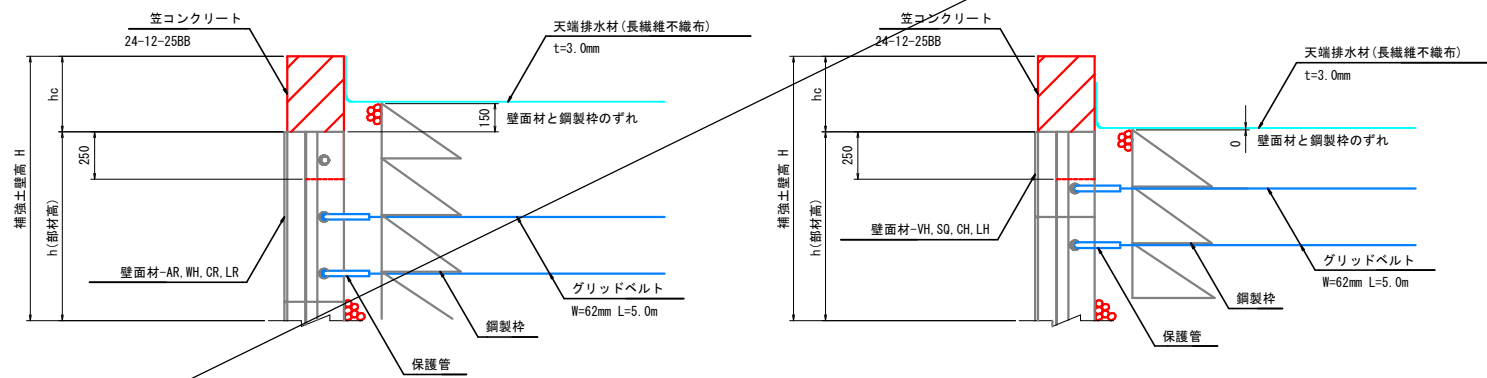
基礎工 縮尺1:20



グリッドベルト取り合い(笠コン有筋)
壁面材最上段部

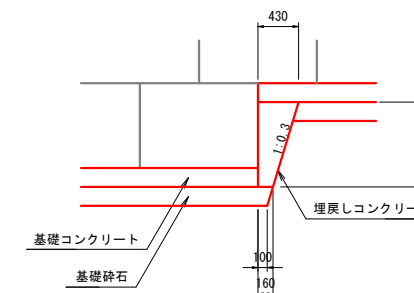
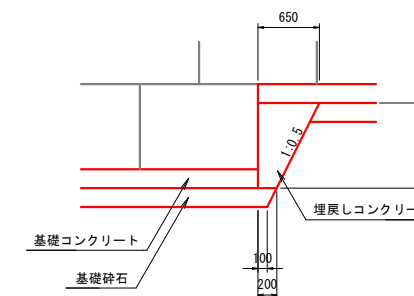
壁面材-AR, WH, CR, LRが最上段の場合

壁面材-VH, SQ, CH, LHが最上段の場合



※ 最上段部が壁面材-AR, WH, CR, LRの場合には、グリッドベルトを最上部の穴ではなく、一段下(中央)の穴に取り付ける。

基礎工(段上り部)詳細図 縮尺1:40



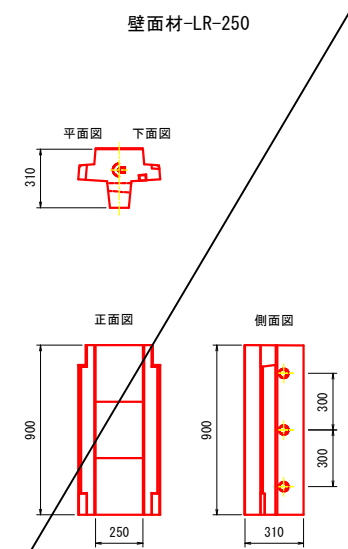
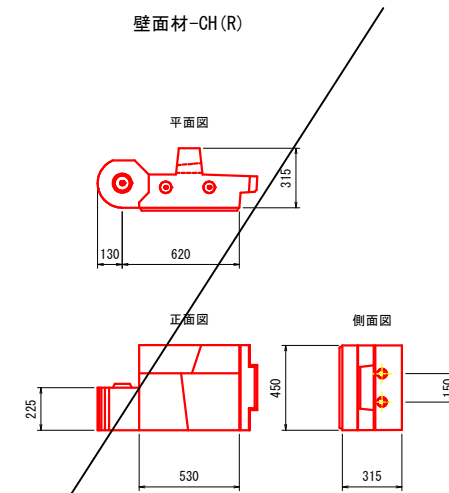
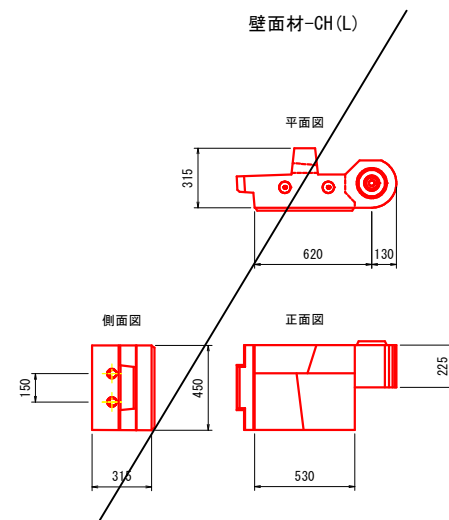
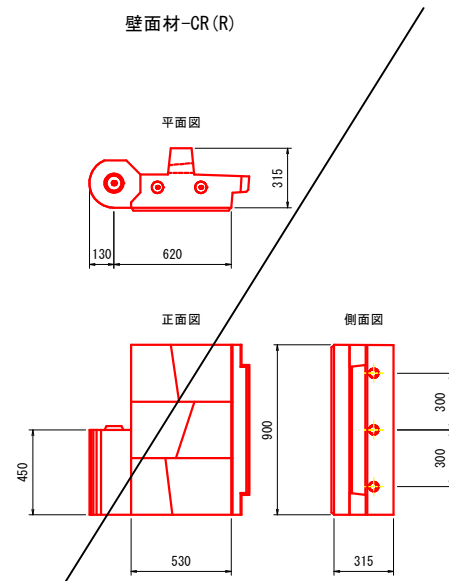
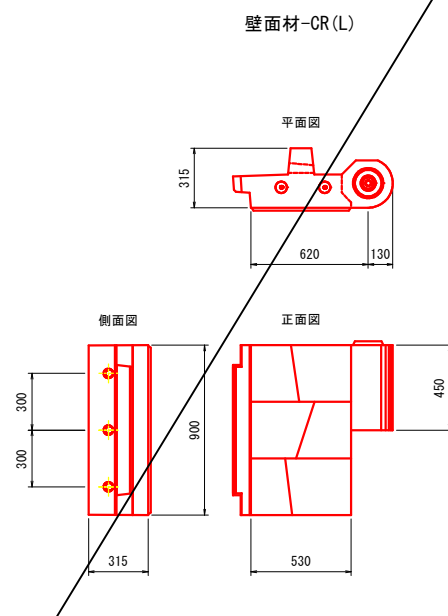
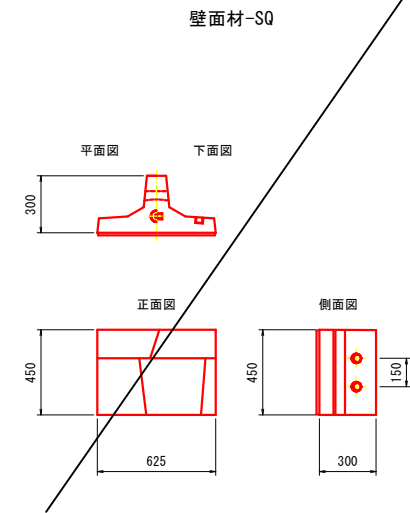
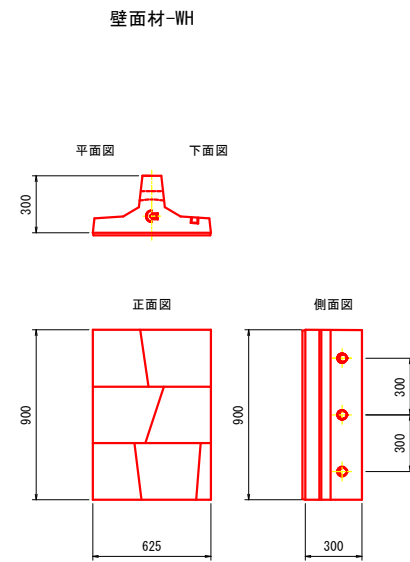
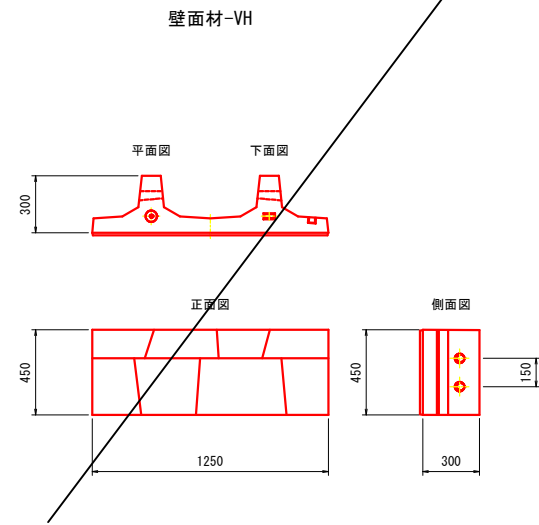
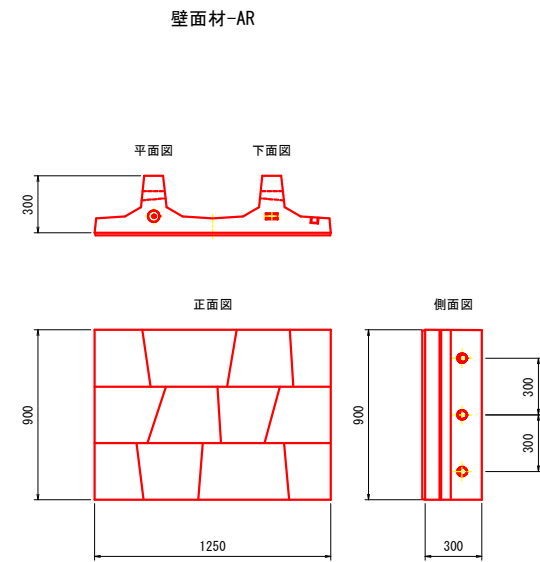
公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事(2-3工区)(交付金改良)		
図名	2号補強土壁詳細図(その3)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 22 葉中の内 19		
	令和 8 年度施工 鳥取県		
	日野振興センター 日野県土整備局		

※A3印刷時50%縮尺

2号補強土壁工詳細図(その4)

壁面材 縮尺1:20



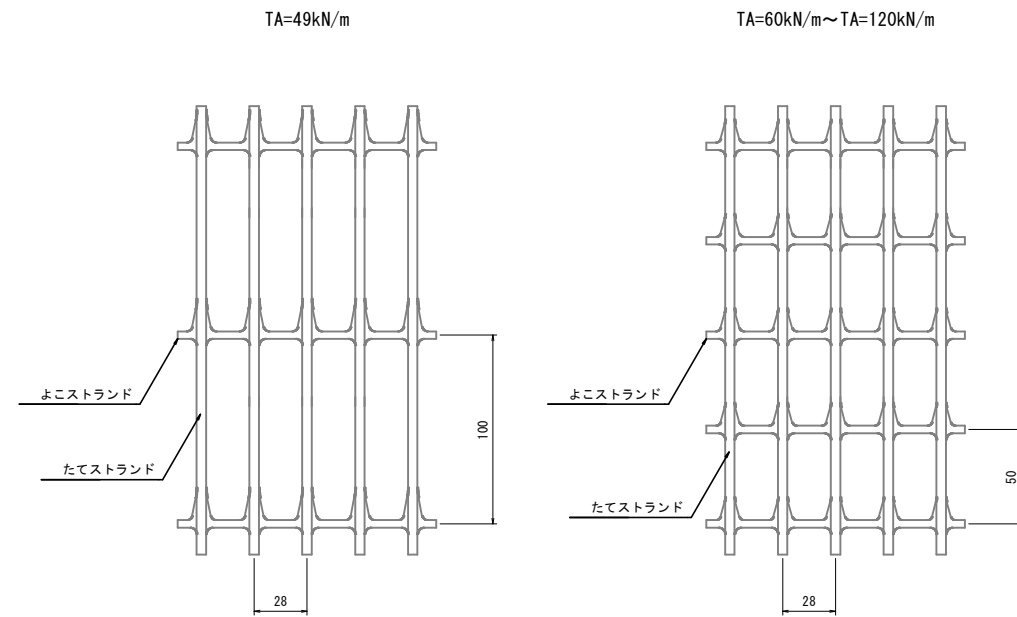
公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~普沢工区)道路改良工事 (2-3工区)(交付金改良)		
図名	2号補強土壁詳細図(その4)		
位置	日野郡日野町福長~日南町普沢		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 22 葉中の内 20		
	令和 8 年度施工 鳥取県		
	日野振興センター 日野県土整備局		

※A3印刷時50%縮尺

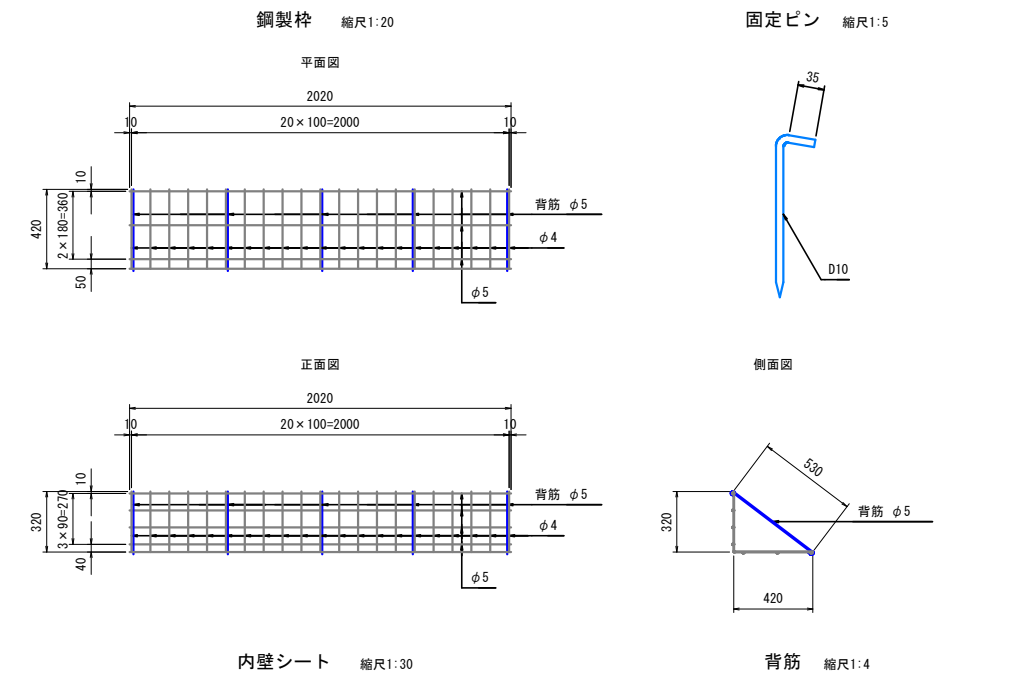
2号補強土壁工詳細図(その5)

ジオグリッド 縮尺1:2

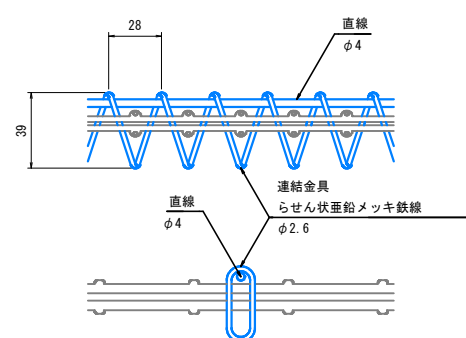


※ 財) 土木研究センター 建設技術審査証明書を有するジオグリッドとする。

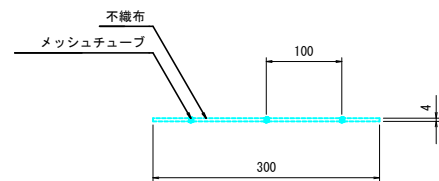
鋼製枠セット



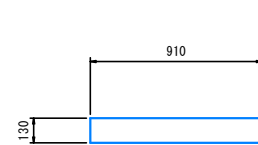
接続部詳細図 縮尺1:2



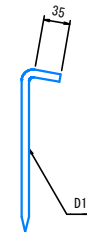
水平排水材 縮尺1:5



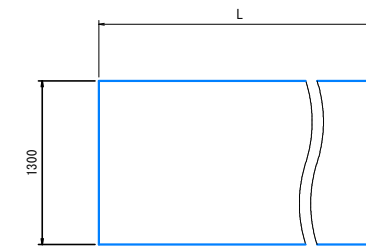
縦目地シート 縮尺1:20



固定ピン 縮尺1:5

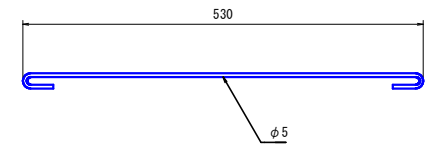


内壁シート 縮尺1:30



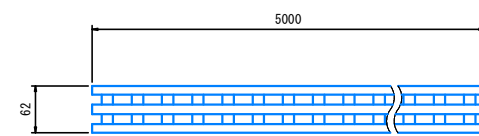
参考質量 70g/m²
引張強さ たて 60N/5cm以上
よこ 40N/5cm以上

背筋 縮尺1:4

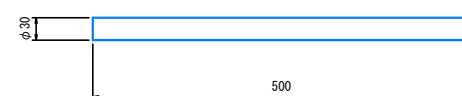


保護管付きグリッドベルトセット

グリッドベルト 縮尺1:5



保護管 縮尺1:5



固定ピン 縮尺1:5



公共 起工

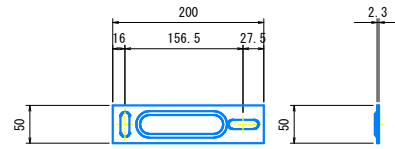
路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区)道路改良工事(2-2工区)(交付金改良)		
図名	2号補強土壁詳細図(その5)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 22	葉中の内	21
	令和 8	年度施工	鳥取県
	日野振興センター 日野県土整備局		

※A3印刷時50%縮尺

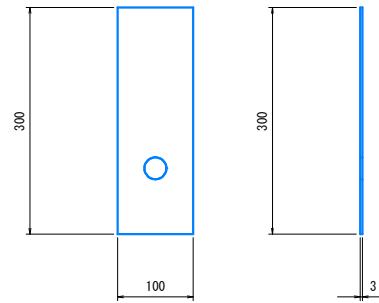
2号補強土壁工詳細図(その6)

パネル付属部材セット

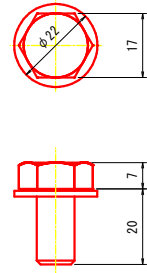
連結プレート 縮尺1:5



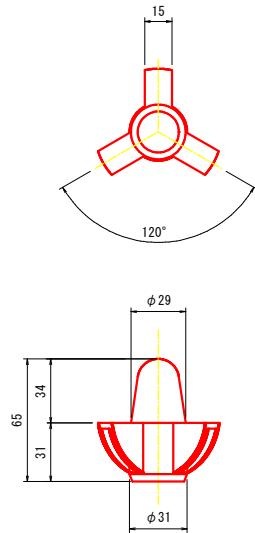
水平目地材 縮尺1:5



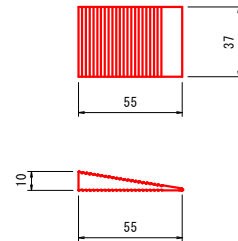
ボルト (座金付き) 縮尺1:1



ジョイントピン 縮尺1:2

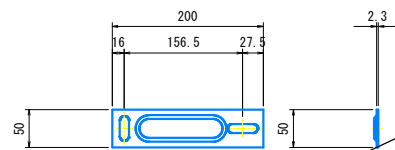


くさび 縮尺1:2

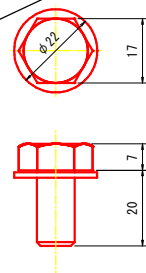


天端パネル付属部材セット

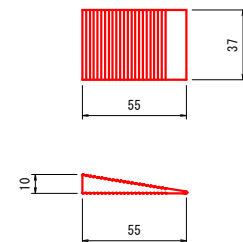
連結プレート 縮尺1:5



ボルト (座金付き) 縮尺1:1

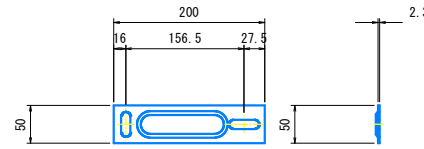


くさび 縮尺1:2

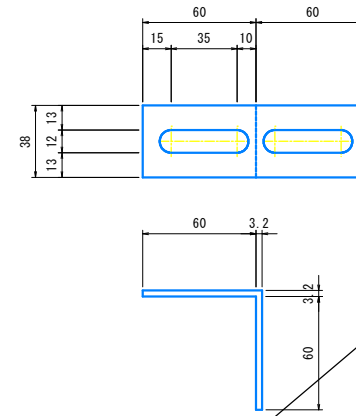


角度調整パネル部材セット

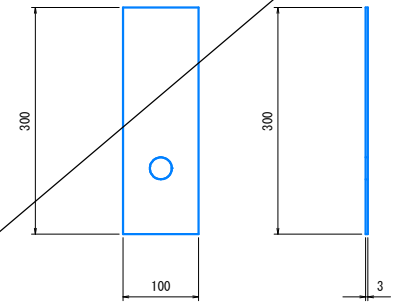
連結プレート 縮尺1:5



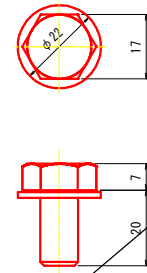
L型連結プレート 縮尺1:2



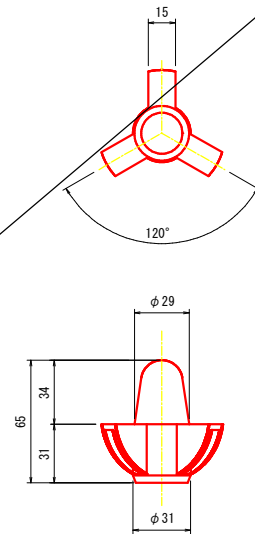
水平目地材 縮尺1:5



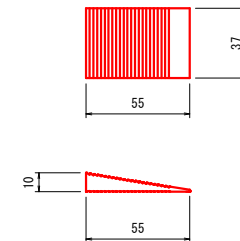
ボルト (座金付き) 縮尺1:1



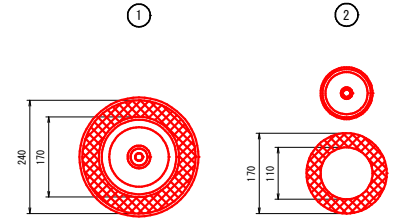
ジョイントピン 縮尺1:2



くさび 縮尺1:2



水平目地材 縮尺1:8



※ 水平目地材①: パネル上下目地材 t=3mm
水平目地材②: パネル中段目地材 t=3mm

内壁セット内訳

標準パネル用内壁セット	パネル付属部材セット (ジョイントピン、連結プレート、くさび、水平目地材、ボルト) + 鋼製枠セット + グリッドベルトセット + 縦目地シート
天端パネル用内壁セット	天端パネル付属部材セット (連結プレート、くさび、ボルト) + 鋼製枠セット + グリッドベルトセット + 縦目地シート
角度調整パネル用内壁セット	角度調整パネル付属部材セット (ジョイントピン、連結プレート、L型連結プレート、くさび、水平目地材、ボルト) + 鋼製枠セット + グリッドベルトセット + 縦目地シート
延長調整パネル用内壁セット	延長調整パネル付属部材セット (ジョイントピン、連結プレート、L型連結プレート、くさび、水平目地材、ボルト) + 鋼製枠セット + グリッドベルトセット + 縦目地シート

公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(福長~菅沢工区) 道路改良工事 (2-3工区) (交付金改良)		
図名	2号補強土壁詳細図(その6)		
位置	日野郡日野町福長~日南町菅沢		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 22 葉中の内 22		
	令和 8 年度施工 鳥取県		
	日野振興センター 日野県土整備局		

※A3印刷時50%縮尺